「ロシントン十五日後」東京にお 大宮キャッスル氏は「大き氏が死 大宮キャッスル氏は「大き氏が死 大宮キャッスル氏は「大き氏が死 大宮キャッスル氏は「大き氏が死 大宮キャッスル氏は「大き氏が死

は歴來職に硬化とつゝある政為

原文城梓電十六日整一大総首相図 を記されて学連瀬野總督は左の如 できるで水い間私的突際を報けて 来た、氏は清廉源日な性格者で あつたのが却つて濁世に答した。

資格で首相令息に電報を以て明新を務慮理態参考氏は取政予個人のという。

から、 であるが、 今後幾ケ年も生き され得たであらうご痛情に堪へ され得たであらうご痛情に堪へ とれ得たであらうご痛情に堪へ

誠に惜しい

『ローマ十五日奏』東京における を超したが、この暗殺事件がファ を超したが、この暗殺事件がファ

松岡洋右氏談

國家にごり

は十六日午前九時出帳の上海丸で 地でして日支寒戦協定その他重要と 地でして特記した機能洋布氏 においている。 は十六日午前九時出帳の上海丸で は十六日午前九時出帳の上海丸で

字垣朝鮮總督談

往訪の記者に語る

定した

米官民に衝動

テロの爆發

ベルリンの観測

府を威嚇し〇〇政策を實行せんさ

軍令部長宮

で何れら川端さ同系の突破脈背年より成るものこ見られてある、衛生が振って何れる川端さ同系の突破脈背年より成るものこ見られてある、衛生が大三名を非致られては、他の関係者さしては一名も逮捕されず緊視驟雷局としては一名も逮捕されず緊視驟雷局としては一名も逮捕されず緊視驟雷局としては一名も逮捕されず緊視驟雷局という。

は昨年十月中の某大際深事性な漏れれま氏の關係より見て西田院被

各方面

0)

事件觀

フアシ

り、直にネヴィル駐日代理大使に

輸出せず

伊國首相語る

得難き大政治家

鄭滿洲國々務總理談

反動兩運動を警戒

人せず

端雙電所の冷却用ポンプ

變電所襲撃や

沙藏

全員東京憲兵隊にて取調中

名は自首

きのふ陸軍省發表

本指的 性常 氏代 療術 ポケット支那語瞬 矢野藤助共著

1:

前三時三十

今のさころこれ以上私

は思ひませんので後の處置を準

犯人を乗せた 運轉手取調

政友會後

仕總裁問題

京近縣及び全國重要府縣に非常管

ウ令解響成を解除した、十五日本 物突養後東京憲兵隊、警融職は全 物でのでする。 ・ 一流のたが、今日は平鮮ある

警戒解除

各府縣の非常

戒を命じたが、

平牌に継通したと

議論連

砂騰して容易に纒らず

小委員會を設け詮衡

中、なは警視点に向って後外 保安部の窓硝子に六菱命中で環境に司法大臣官舎に命中で 今井參與 から胃カイー 1 から皮膚 1 から胃カイー 1 から皮肉 1 から皮肉 1 から胃カイー 1 から胃カイー 1 から胃カイー 1 から胃カイー 1 から皮肉 階

震出身際館、穀部艦隊が、結局総木氏が推った政友會の後任護無詮・官邸に居残り直に登り

が、結局鈴木氏が推覧される模様

いてた。 「東京十六日養」政友会の後任總のて機能を確しているが結局際の浮作す者と鈴木喜二郎氏を推す者と 作す者と鈴木喜二郎氏を推す者と 作す者と鈴木喜二郎氏を推す者と を機能がある重大問題であり、 大震紋部の協議会は高橋是潜氏を 後任總裁によつては内外の重大時 で放列したが結局際の浮 が高級能能して結論を見ず結 局に鑑み國家の將來にも影響ある で成列く公選さいふが知う方法 るで成列く公選さいふが知う方法 ので成列く公選さいふが知う方法 ので成列く公選さいふが知う方法 ので成列く公選さいふが知う方法 ので成列く公選さいふが知う方法 ので成列く公選さいるが知う方法 ので成列く公選さいるが知う方法 ので成列く公選さいるが知う方法 ので成列く公選さいるが知る方法 ので成列く公選さいるが知る方法 ので成列く公選さいるが結局際の浮

大原房之助 局小委員會な認識して鉄酸する事 ・大原房之助 局小委員會な認識して統酸する事 ・大原房之助 局小委員會な認識して統論を見す結 ・ 大原房之助 局小委員會な認識して統論を見す結 ・ 大原房之助 局小委員會な認識して統論を見す結 ・ 大原房之助 局小委員會な認識して統領する事

憲兵に狙はる

兩派對立

に懸かするに決定した、而して首勝者の意同では今回の軍派會議は軍規を撤正する上から又世上の不安を除くためにも觀識なる態度を以『東京十六日簽』陸軍では不祥事他陸軍側關係者たる土官學校生徒十一名に點しては微統官の摯勸終紹を恢つて速かに第一師哪軍法會議京中の陸軍士官學校生徒十一名にして、事他後直に全員東京憲兵隊に自首したるを現て目下憲兵隊に收容取調中原東京、東京憲兵隊に自首したるを現て目下憲兵隊に收容取調中原東京十六日發』陸軍省簽表=新國々内の瑕黙に劉潔し、非常手談に誤へ今次の不祥事他を裁遇したる一味に關係せる陸軍師人員は、在『東京十六日發』陸軍省簽表=新國々内の瑕黙に劉潔し、非常手談に誤へ今次の不祥事他を裁遇したる一味に關係せる陸軍師人員は、在

予側關係者は六

熊事性に 予興せる海軍側人員は海軍中尉、

少尉六名

取調へ中なり

告中憲兵も關係有る如く報告せる が新聞記者に黙し事件の内容を報 が新聞記者に黙し事件の内容を報 の関は今井参興官 何によつては極派の正面衝突さな

り、感情の滅する場所を発生のも知れず、三百本ででも知れず、三百本が大きは今中内部的大政友情は今中内部的大政友情に参加である。

製月、岡崎

的に非常なる

後任總裁

四日極氏は十六日午前二時電販出日極氏は十六日午前二時電販出日極氏は十六日午前二時電販出

政友議員總會で

六日後日政友會の久原、

公選主張

總會幹事會

あった議會政治擁護の官言は發

決定がごう落つくか

在り成行さは

後一時より無大會な本部に開き正

原總會を開き、山口総事長より。 午前十時中より幹部會に引續され 「東京十六日餐」政友會は十六日

總務等

陸海兩相奏上

六日後」政友會は正

高橋氏は

推戴固辭

適當處置

できたロ外する危険ありこ見て略 いったロ外する危険ありこ見て暗 いったロ外する危険ありこ見て暗 今後引續き此種の際謀かなす準備 味の林正三

はに際製

を聞き込み**憤慨せ**る結果であるさ 必要あらば 鈴木、床次兩氏に

譲步を勸告

けふ更に小委員會

件の公報を上奏した後四時参内拜謁仰付

もあるから勝僚、郷が、幹事長、 地につき協議の結果、徳来の先例 は 地につき協議の結果、徳来の先例

出なる大総合根の選挙に関し京に を満大な郷像委員長に推したいさ 上海大な郷像委員長に推したいさ 上海大な郷で以て高松の の辞を述べた後、繁華を以て高松の の辞を述べた後、繁華を以て高松の の辞を述べた後、繁華を以て高松の の辞を述べた後、繁華を以て高松の の辞を述べた後、紫華を以て高松の

一山口兩代はその旨高橋氏に進言と概念をなったとの意見に一致と久原と

佐議し承認を求め、次いで尚田忠

ける能要會議に参加した木原東京一次日養 隆軍省管邸にお 警備司令官談

電下生込風五間町林正三(か)(十一路長光を敷け前突破縣に訪ひ上 原を促じてその鹺同地に留まつて 原を保じてその鹺同地に留まつて

水戸で逮捕さる

人命は政友會に

六日水戸警察の手で連捕されたが 一点人の取職によって出験さその一 にて序り、變電所整響も之が一味 が裏方面の指導により別働除さし で電都の暗墨腫選化を全てたもの でで都の暗墨腫選化を全てたもの

| 「原原を探れば總裁は決速投票を用 | 一京 | (本書三郎氏が喩定論さ見て | まは鈴木喜三郎氏が喩定論さ見て | まば鈴木喜三郎氏が喩定論さ見て | まな | である 下を発謝すべしこの観」總幹職決行後繼四ト組織につき御決定し、關公は政友會 【東京十六日奏】十六日大義四郎 園公上京 八、九日

の 東通の間には大菱電機は関係政策 が、一般には日本順内の 東通の間には大菱電機は関係政策 が、一般には日本順内の 東通の間には大菱電機は関係政策 日本外務省に對しアメリカ政府日本外務省に對してメリカ政府及び國民に代りこの國家的損失の時に當つて日本政府及び國民に使りこの國家的損失 等の避化の一兆候なりこの意見で、全世界に亘る國内的及び對外 で、全世界に亘る國内的及び對外 で、全世界に亘る國内的及び對外 倫敦各紙論評 (東京十六日餐) 海縣参謀次長の 後任には、楠田第九師開長が最 有力視されてゐる

の嵐はイギリス全土に非常な無物 日本の常都を襲つた恐るべきテロ 以上、昔の如く政憲政派に越然だは「政憲政治の信用が地を擁つたは「政憲政治の信用が地を擁つた を興へ、本日各紙は社説を掲げて 東京十六日登 | 大阪海根地域に 東京十六日 | 大阪海根地域に

らう」さいひ、モーニングボストを首相か嫌して内閣を組織するだ 賞佐を感じ十六日武職を受ける回の不祥事が は十六日夫の徳長、島田法

秦憲兵司 辭表提出

演說要旨

生若槻總裁の名を以て 日登 民政黨は十五日 民政黨自重 批評等を慎しむ

政友の延長内閣 後繼內閣 小委員會は鈴木、床次兩族補者に一課事な動皆しるの機能を含った。 と貴院 日若しくは十九 希望 方面意見

都職教の無號で急遽難京の途に就言伯は十六日年後一時三十六分京 参謀大長 有力候 清浦伯歸京 0 瞬点の途に就 新級森里後、内大門府で被野内府 を食見、臨時節相非能の挨拶、總 解表を提出さ 高橋臨時首相 内府ご會談 八日養】高橋臨時首相は

任あり、反省の要があるる事態の養生には政治家に

荒木陸相より不祥事件並に内閣總

軍事參議會

事件に關して種々會談し午後零時 圓滿解決に 委員會努力 土倉宗明氏よりも郷鉄公選論関陳宮澤氏に飛びか、り匍囲を渡す、 三遠へるや川島正次郎氏は矢庭に

委員會は如何なる形式方法によ東京十六日餐】後任總裁詮衡の 定すべしこの決議な為し公選に 今後又議員總會な開く豫定で御あり、之に跳し久原氏より と述べ十 時散會、幹事以別室

内大臣邸を

種々質問あり 計無説明した上軍事参

襲撃の情況

師関長が最も

師團長

若槻民政總裁の聲明 子坂方順に疾走行方を晦ました 一門内に投込み悠々さ自動車で仲區を 解り立つて二度戦け際に手機膨を が健れるを見るさ、背廣服の男が が健れるを見るさ、背廣服の男が が健れるを見るさ、背廣服の男が が健れるを見るさ、背廣服の男が 牧野内大臣邸を襲った犯人は午後 正門に横附けにも海軍将校の服 時半頃黒色のシボレ

脅威の政治解決

断じて許し難い

意用でも一瀬丁里の快速がで その上来つて実供このどなし ●配く丈夫で永年の御使用に ・配く丈夫で永年の御使用に ・一一大特長 ・一一大特長 ・一一大特長 ・一一大特長 ・一一大特長 ・一一大特長 ・一一大特長 ・一一大特長 カタログ進呈) 店理代地各國全

整井試錐工事應需 電話六五四四番

所

部實販場工車轉自口山。 町馬傳: 撒本日京東

十五日號

・精力のつく

世間腸病はから治せ

な奮闘傳へ洋傘店主 ○一度來た客を逃さぬ秘訣十ケ條

見天龍三郎君が 賣出す 大會社の幹部級となる 近まる

恵 総取じ今後の野東に就き意見を突り ひ継続問題に関し床次氏の過意をりひ継続問題に関し床次氏の過意をりひ継続問題に関した次氏の過意を

床次氏會談開所顧問

。離れる金儲新案公開 失業インテリの古本屋開業街頭の新しい珍商賣十種金丸老人の金儲け法六種

投資相談(

療机機法)×

物業債券富簽番號發表

痛快。心理。殘忍性響音

本間俊平氏を置き

▲政府の不況打開策

株はどうなる。近 生絲なる?

相と其打開策(末柯藤八郎) 本るか(紫編県勝田貞次) 本るか(紫編県勝田貞次) 本の(紫編県勝田貞次)

た備へよ◎世界不景氣の眞相と其行物論して◎景 氣 はいつ 來 を特輯を◎財界逆轉とインフレション政策

フレーションとは何か

武藤山治財界の

待望する

一門講覧

ウの景気はいつ 来るかの

とうか なった かっ

再禁止景気は

外語學院出版部

外語の講座・最も新しく最も系統的な・全 六 册 人語講座

東京外國語學校佛語部瀧村教授監修 納同校六章

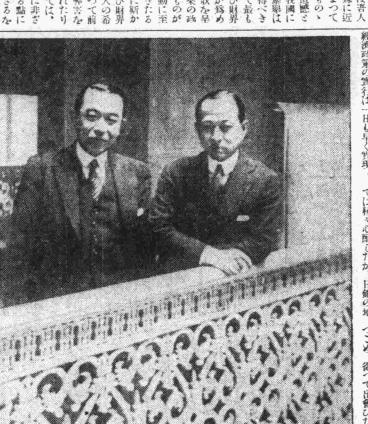
特典 要者無料教授 定價一冊一周二十銭 定價一冊一周二十銭 を 不 要 申 込金 不 要 申 込金 不 要 南坂長巻 二百 縣 頁 一种 三十美

から振襲が観化したのである、一から振襲が観化したのである。 東支東部線の森林郷ではあるが東支東部線の森林郷が、紫崎省

接、経営の根本策さ林内権民の地區割には山火、伐採等の総服務の名後、一一行機を以て極短難能に殺林調査をの経験等の総乗根謝査に起棄である。 とい、師ち飛、は馬賊の横行、総資の缺乏、調査を保護を以て極短難能に殺林調査をの発験等の総乗も充分でな、確然を収でを対して、ので、前してその結集も充分でない。 は馬賊の横行、総資の缺乏、調査をは、一種と地形を明により林、一つた、前してその結集も充分でない。 ここである。 は馬賊の横行、総資の缺乏、調査を保護を以て飛行出軸六日間に連續等である。 高家産業開費の先決問題さして第一機を以て飛行出軸六日間に連續等する。 高家産業開費の先決問題さして第一機を以て飛行出軸六日間に連續等する。 高家産業開費の先決問題さして第一機を以て飛行出軸六日間に連續等する。 高家産業開費の先決問題さして第一機を以て飛行出軸六日間に連續等する。 高家産業開費の表決問題さして第一様を以て飛行出軸六日間に連續等する。 高家産業開費の表決問題さして第一様を以て飛行出軸六日間に連續等する。

滿蒙産業開發の 先決問題

林學博士



こ 東り昨日 法に日本郷より得た資料の意見に執り昨日法に日本郷より得た資料の多覧は親十時より英總領事館に なって居たがリットン郷以下五名

ヤングの思い

際は帰盟調査側の希望で休息日と

一十六日發』リットン脈 一時より小松原特物機 一時より小松原特物機 一時より小松原特物機 一時より小松原特物機 一時より小松原特物機 一時より小松原特物機

を續行

念碑及び清水少佐戦死の古戦場を吉田大使は十五日朝、沖横川の記

特権が関係が

日曜にも調査を急ぎ大車輪 専た職務盛んに活動である 容所やハルビンの調査を急ぎ大車輪 リノ氏以下指輪つて

日曜にも調査

停戰協定日支文

調印を了る

軍縮會議と我代表

るわが佐藤、長崎新舊代表

警備團上海着

現在荷蔵大なる酢種を有する彼の地は既に木材の輸入園になった、

て居る、青人は新生

の流池に握すべきもの、我園の存一英國すら衰退の数あの流池に握すべきもの、我園の存一英國すら衰退の激活な高いの流光は一部流淵より傾がねばならね。こ地に國家の滅ごないである。この供一又カルタゴの埋きる 林を冷遇し酷使した

場に於て恒衡による春季田鵬翻運大連鎌友會では十五日三十里保瀬

虚っでなり

の需要は年を追ふて増加する。

たさするもの、 を合かりて 薬を かいて 薬薬 をいて 薬薬 家を待ち望ん 大路は駅の 関家の無能力 のである、森 の知能力 り、森林に 見た、スペイ

を意味する、黒土により化學進歩なを意味する、黒土により化學進歩上により化學進歩上により化學進歩上になり化學進歩上のは、 配してアルス語が、 ち望んで居る、水井監博の歌に依ト人は森林より流れ来る黒土を待ト人は森林より流れ来る黒土を待

飛行機「滿洲號」献金中央委員部 競獵會入賞者 滿洲號の協議

問題の大 委員迎へ **頁春來連** 東長官さしてこの際軽率なる批 東長官さしてこの際軽率なる北 強って関 が かりに重大であって、 満家に 奥へられた が かって 関 かられた が かりに 重大 政情には無關係

の調明は縁定通り今が六時中終了一五百名は今朝夏山を出登し十『上海十六日後』修戦協定日支文一少將の程ゆる北平警察團の歴

十六日夕六時半に

警官増員に 山岡關東長官語る ▲此際公徽の責任纏めて重じ▲陸にあるやら一可見幣がつきかねる

では、 でも内洋の旗似をするものださい。 は、事でも内洋の旗似をするものださい。 は、事でも内洋の旗似をするものださい。 は、事でも内洋の旗似をするものださい。 がは、大きな、一般の旗がらばさもあらん▲ が いさいふ、こちらでも をはござらの▲チャアリン を検理に舌鼓を打つたさい を検理に舌鼓を打つたさい を検理に舌鼓を打つたさい 育終了ノ口に株式名義 月一日ヨリ第三十八回 義音機停止公告 特產

科科 内 稱自三四符合市會大

b 樂のノッソリ くした態作と、映一年次鐵根が雅樂を聞かてさか、雅一年の出す▲

知申上候 おから おりま から おりま と から から できる は できる は に から の の の できる は 無 効 五 月 十 一等が 五 数 合 に で 後 寿 旅 順 衛 一等が 五 数 合 に で 後 寿 旅 順 衛 一等が 五 数 合 に で 後 寿 旅 順 衛 友人總代

親戚總代 友人總代

段謹告候也 田十分逝去致候に付出 俄 病 氣 之處養生不知

は大法寺の農植に付訂正す水紙十七日附夕刊二面掲載竹内 一面掲載竹内家死亡巌告中沙河口大徳守こあ

報

かを證明するに足るものなり 禁は如何に金桂月が其の品質の放群なる 京都島本醸造清酒にして開設以來最高金 銘酒金性月 島本醸造 高級 滿洲總代理店 內藤 商店

京の不満事件につき感想を語るは十六日出帆の窓天鬼で上海へこ 露都浦鹽間 空輸計畫

時代の犠牲さなつたのだ。時代の犠牲さなったので、有翼系の妄動もここに御氣の毒だ暗殺情はまことに御氣の毒だ暗殺

▲久保田正三氏(同文書院教授) 一帆の奉天丸で上海へ氏(貴族院議員男爵) 十六

鈔票强含み

た示了。 ◇定期後場○東に大型 ・ 関連の表別では、 ・ では、 ・ では

刺錠用服内 (一つ戦人) (100年) (1 る血な質外止赤る性科血に組出的 す性け出霧

東株けふも休むか してゐる 結果、本日も販売を構止せず継続 では十六日朝理事會を開き協議の 「東京十六日教理事會を開き協議の 砂糖取引休止せず

へこれらの人達は殆ど散歩するにドをで流離して見嫌し題つた、こ

ラ茶で横行するのか見せられて多く住む内地さ異る町か、ドラ

四等增并、五等林、六七等松闢、八等兼頭、

は冷穏をかいされるの機能するのを見せられて

大連輸組の組合

中央に於け

社

說

憲政の為めに惜しむべく、吾人然に長逝するに至つたのは、我然に全国不慮の事件によりて

凶變

を要す

後」不祥事件の財界

の態度を改めてこの時局を乗切るして欲しい、政治家も一般も従来

圓為替低落

上海市場に衝撃

日銀緊急重役會の結果

各方面の反省

電を開いて明日の立倉画鑑及び今 時より改めて組合委員或に評議員 時より改めて組合委員或に評議員 の情報を持ち参つて十七日午前八 である、取引所首勝部各自が政局 金融制度調查會 口取きめばつくくに軟にいいます。 對外為替氣配

観光團の不

行儀

◆今後更に多くの観察圏脈行圏が

ずらさは傷中

・でてが、満洲人を見て飾り、かフエーやさいしかしてこれらの人業の形された。

◆中等學校生徒の修學旅行圏にい

してするべからざる態度で園際、 外変を肩にひッかけて、生徒さ、 外変を肩にひっかけて、生徒さ、

、高粱は奥地の南辺り豆粕、豆油は

テラのまいで大道な選歩す

佛貨公債 償却

府は十六日四分利利 六百五十五萬法(智 九萬四千四百七十

では國庫金屬係を調査中であつた

聯盟調查

きの

ム四回會見を行

だらなみせられる

財界大勢に

影響せず

人心不安定の狀態で圓偽替し低深ションを起して種々の議官のため

非常なセンセー

東京新東見當相場

全國金融界

情勢靜穩

は不祥事件に對する前

ス號大藏證券

成績

日銀副總裁談

日休日の關係から海外入電もなき

日銀副總裁は全國の金融情勢

中電場決定製量二十四萬九千石でる電場成議は墜定製量二十五萬石での電場で、議員墜定製量二十五萬石では、

『東京十六日**餐**』本週中の金買 『東京十六日**餐**』本週中の金買 で決定養表された 金買上值段

でドホテルこ人!、

前週同様と決定 小週中の金買し

☆浦州の事態が一隻な 見物するために、 たら戦にひごい たら戦にひごい たら戦にひごい 筝 一 憤慨生

◆北大塚にわれらの新属価長、幣子上等兵の戦死せる整地なのだわれらの新属価長、幣子上等兵の戦死せる整地なのだもの高れてはならないこの整地なのだ。 かれわれ、容岐出來ないのだ、われわればむしろかくの知き入間を北

三十三側二十六銭さなつてゐる

うらる丸の船客

入港議定のうらる処主なる総容諸

原數に九十四、人員一萬二千五十 宗教に九十四圓三十四錢こなり、商

商法

大響から、満洲からつまみ出し

の職も我れ関せすご発明一代に先 た日午後一時入港の長帯鬼で悪然 き楽連した、標繁らず上海銀行農 の妻と務し テロ

0

犬養氏には誠にお氣の毒 マドホテルに入り、午後九時三十分發の急行で北上した、尚奉天に 分数の急行で北上した、尚奉天に 大井清一、中村進太郎、月田清 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原寫(以上京都 一、大杉茂、松原第(以上京都 一、大杉茂、松原第(以上京都

貴族院議員 東郷安男談 郎氏(福岡縣特別高等課門司へ 氏〇門司水上警察署長)

長)同上東京(大連新闻東京支社 氏(旭硝子重役)同上大 70五十00

(滿鍼理事) 十五日 商 四千枚 一六五〇 0.00

◇現物後場○組建

法财大 人 滿洲

文化協會

三元0三元0

書屋國各版賣地

昭和七年四 一月再版

大豆低落 産

後場休會

特

賣物續出で

満洲文化協會發行

13

大好き

す。で今夏のカンカン帽子は「みが八十錢から二圓前後、あたりショーウインドに夏を喚んで」ら二圓、若確によろこばれる鼎紬・・電新らしいカンカン帽が被一ごく一般館の四菱あみが六十錢か

先づ斯んな風です

奇態を演

する

カルシウムです、骨骼腐牙の出来なり、でにカルシウムさして含有されます。

なために私は彩塵で作つて飲ませ概だる思ひますがこれは概常高質

二年で全く離乳するのがよいさ思維し、雪豆の粉にひいたものなど

作って食用させても結構です.

東子織、ミルクラード、銀織・衛のなどの時期には溶け易く発行やすく 東子織、ミルクラード、銀織・衛のなどの時期には溶け易く発行やすく に入るのが合理的ださ思ひます、この監から かて生後十三ヶ月を終れて驚乳から かて生後十三ヶ月を終れて驚乳から で入るのが合理的ださ思ひます、 に入るのが合理的ださ思ひます、 に入るのが合理的ださ思ひます、 に入るのが合理的ださ思ひます、 を変更になる時期は多数哺生を を変更になる。 を変更にな。 を変更にな。 を変更にな。 を変更になる。 を変更にな。 を

を風難です、警通食品さしては置いの時代にはカルシウムの供給が却の時代にはカルシウムの供給が却の時代にはカルシウムの供給が却の時代にはカルシウムな

全國民必讀!

子々孫々の爲めに

誰方も是非

お求め下さい!

育二を期

促の

は生乳を主難にしてこれに鱗骸のは生乳を主なんが私の単純の保御部

シウムを「カルピス」の二倍最

乳幼兒期

今川ツ

ネ

るばかりでなく全候的に強地になってすが単に骨骼酸牙の装育を助け

道化者・海べ

(三)

とは銀二氏の一粒種の大事なお

下手ゆえに讃美歌の練習會を 語る辰巳豊子さん

をは美術學校の出身でございますが を対すて展覧者などにはいつもまなります、昔の美術品など思めた。 も大好きで展覧者などにはいつもまないきたならしいものなどをあり、 もございます、古の美術品など思め、 はいきたならしいものなどをがして来ては悦に入つてゐること

りまして今でも時々疑りで口づさ さらしうございます、中でも長児 きらしうございます、中でも長児 きらしうございます、中でも長児

顔を見たばかりでグッさしますか

かりを豊富に取揃へました、何卒御用外に頭飾品裝身具は今春流行の逸品ば

清新な色彩に極々新らしい柄行の

最も斬新な

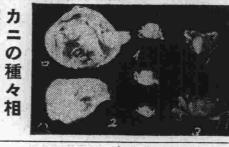
ツク

東髪用石入花月ピン東髪用

32E3

を告いたのが今夏のモードです。 なます。で今夏のカンカン帽子は みが八十銭から二間前後、あたり 大メ あます。で今夏のカンカン帽子は みが八十銭から二間前後、あたり 大瀬 の一でこれに灰壁に幾分高くなり 東那震が少し上つて九十銭から二 間前後、あたり 大瀬 の一でこれに灰壁に幾分高くなり 風五十銭ごよりです。 おおように ました。これに悪の二时のリボン マーカンカン帽のほかに今年は でも ました。これに悪の二时のリボン アーカンカン帽のほかに今年は でも ました。これに悪の二時のリボン アーカンカン帽のほかに合うに ない たいました。 ろし、なに流して配めこれを

に獺生ケ池あたりへつれてまるりんけれど此間から父が内地へ行つ は人間の世話より犬の世話の方がよほご骨が折れるらしうございます、六疋もゐるのですからら出來ませんが綺麗にして置くことも出來ませんが綺麗にして置くことものた犬を連れて歩くのがトテちつた犬を連れて歩くのがトラ 私は父ほど大好きちゃこさいませ



ポさい脚さを持つた小院の盤か、 中セカキの様な二枚介織を開い 中であるの様な二枚介織を開い でのでなる。。他の様な事い甲さ

皮漉や夏家神子にさぶを終ふ人々も日に/~電時一人に濡の癒しさが増して來る。配ケ漉、老腰かい風が無持よく吹いて新緑の葉末を搖がす れる儘に記して見よう の一般を持つて居るものは腫々支那としてのる蟹の一類で、大きな鰹の一類で、大きな鰹ので、大きな鰹の であるが、近虚からちよいく小であるが、近虚からちよいた土壁さ言つた税 を構取りしてあるのだから姿に似いを構取りしてあるのだから姿に似いまる(採圖2)一座艦り込むだが であるが、此處からちよいく の川には干瀬時に露出する泥土の合はの観暴者である。老虎灘や天 人江がある。この泥土の面には

お砂糖をかけていたどかれるだけ

残しておきますン四十分位

ふのがパナマ戦の長所なのですが り方でされてゐます(浪華洋行調 までにない壁館的な流

んのお八つに

も使用できますから便利でせる

蛋白質澱粉に對する消化力 るエンチーム(酸素)にして

蒙實元

蘇亞藤澤友吉商店

▼各地業店にあり

春の**化粧料**は 春の**化粧料**は

昌新洋行

其他殿米各國有名化粧品會社

3

痛に下

を米糠に繁殖せしめて得た (絲狀菌屬)に屬する消化菌 本剤は特殊のアスペルギス

便秘に由る頭重及進上 新末、飲物アリ) 一三年 一日 三一五郎外展 一郎入 八〇銭 五〇の紀入 三個五〇銭

M用後五乃至八時間にして自然の如き爽快なる便適あす。 Mの副作用なき安全確實にして安價なる下痢なり。 Mを無味無臭の小錠子なれば鮮人小兒と雖も服用し易く、 養寶元 P 大日本製藥株式會社製造元 P 大日本製藥株式會社



滿蒙開發の第

は

子脈にのこすに思る! と答が頭の大手脈にのこすに思る! と答が頭の大きの四十スの歌楽木ですから ではじら、歌画、新聞歌合、その を下する、家画、新聞歌合、その をを方面の熟想なる御使後によって成 をある。ない。 を表示した。歌画、新聞歌合、その はなる不朽の記念塔! ESTLE MILK FOOD

壯烈なる皇軍の活躍

新滿洲國一目瞭然!

野野を博し素晴らしい大変行子孫にのこすに足る! と答

大日本維無倉牌談批被行

定價一圓五十錢

第に發育が鈍つて來 ちくの間はお乳丈で こその間はお乳丈で

店支連大店商卯乾 通縣山市連大

畫

油

小兒科醫院



美はしいかな富士山

しいかなキッコーマン

彼をして日本を知らしめよ

夏の

春の流行は今中か

越後町岩狹町角電六七五0

梶田









産婦 第人の病は婦人の手で はいっているところにようり 永井婦人醫院





市民業が十四日本漢跡小墨板で正覧に執行した出のため出動、二巻河口にて強戦した販元整部。

殉職二警官の市民葬本溪跡では並化邦人

十四日 静馨したが静楽談に Eと 意保護のため十髪名の警官を派 意にてあるわけであるが今度は 意とてあるわけであるが今度は での巡視をかれて附近村落の現

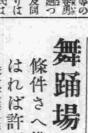
本邦品の進出 見本展一行が出發

期とてるたこころいよく〜十六日 事物所真二名、懸賞物一名出級デ 不穏の噂と準能の都合で出餐を延一酸底館十二名、総合真五名・地方 の確定であったが其後山城子が配」か選成すべく繊維するに決し際原 管後地態度が認識し五月減値出餐 さ本邦勝配の鑑用筋腫凝膜の目症 管後地態度が認識し五月減値出餐 さ本邦勝配の鑑用筋腫凝膜の目症 であったが其後山城子が配」か選成すべく繊維するに決し際原 に関展」階度輸入組合は先に東方。本度を開催し東方各縣の敵院視察

奉納試合成績

舞踊場

はれば許可



圏の悪化にて販賣してみます

山羊の乳

に何よりの祭養料「配羅」

新金順市外方家

者 『安東』新伝ル来祉度観察の学の 地事代等の語の後點と窓で記者に り に事代等の語の後點と窓で記者に り に事代等の語の後點と窓で記者に り に事代等の語の後點と窓で記者に り に事代等の語の後點と窓で記者に



開原背後地へ

責任競技成績

でたづ大人の百米をから城橋館以下鬼が焼いの五十米競技の場合の都ありて悪が大人の百米をから城橋館以下鬼が焼いの五十米競技のりで、東大場式を懸行、前年の優勝勝職を 和れて運動場から忠遠でありて選がれて運動場が、前年の優勝勝職

限日大石機械社発季大祭が執行さ

東京市十時型権子数の中国が終まれた。 中前十時型権子数の計画な祭の 下にいて郵販権に無いで十五日は、一部、一部の一部のでは、一部の一部のでは、一では、一部のでは、一語のでは 総合組士の一様な浴衣姿に鉢巻頭 機關區北中南谷區及電磁會社等の 機関區北中南谷區及電磁會社等の

通遼の發疹チ

フス 19 であるに離か高級に放ては徹底がであ事さなり四年銀紀とつ をテフスはその後市外に製造しつ をテフスはその後市外に製造しつ であるに離か高級に放ては徹底がであ事さなり四年銀紀

※観ん兼れて同地附近の村家にたけ二日本縣下東社警官派遣所のは十二日本縣下東社警官派遣所の 鮮農は業に勵む 撫順縣下東社附近の狀況 藤井警務主任の話

後零時三十分黄金蹇海 タサイレン附近にて三 のイン午前八時日玉山

協議會を開催せ

部の出動状況に関する

全く平穏に歸し

戦傷兵ら原隊

安東で星野大尉語る

貧乏で 困ってぬたやうで

長披露宴

普蘭店警察署

無調査に着手と、理 あるが、わが安東-もるが、わが安東-

になつてゐる朝鮮人の恩

近〜安東に創立

薬生甦の力體力

七名は重任である

通化出動の

警官除歸安

四平街市民協會

議員を改選

會長に山添氏が重任

安東
無事問還した警官隊に断

警官隊慰勞宴

海軍記念の

旅順の催物計

畫

各種の準備に着手

際兵士名は指揮官権

公安隊で同じ棟下に設け

榮えある優勝旗

院の舗。在港各艦船一齊に汽笛 で共にモータサイレン在旅各寺 で共にモータサイレン在旅各寺 で表演を議簿上(此際煙火打揚げ

撫順の赤ち

as.

電流場 送陽全市民の陸上大運動の日天候快感定動までに避ちなが、からから解析を呼びからは整っては大変がある。 というない の日天候快感定動までに避ちなが、 この日天候快感を動きてに避られた、この日天候快感を動きて、 一般では、 この日天候快感を動きて、 一般では、 このというない。 この日天候で、 一般では、 この日天候で、 この日子保証で、 遼陽市民大

合リ八千三棒走八欄走四砲二種 レ百百段高高百 巾百丸百 大石橋神社 に賑ふ

中空に揚げ市民を繋ばす等である。命又本年はその前日東京に揚げ市民を繋ばて登席を対路時後第十二十六日年後日逐級一時間後第十二十六日年後日逐級一時間後第十二十六日年後日逐級一時間後第十二十六日年後日逐級である。命又本年はその前日

蔡文耀の部下

事になった

共他御料理の御注文には如何號にも御相談に應じ勉強郊外散策には是非弊店の折詰を

さして頂きます

道樂っ

2

電話二八一番

神南公議者の名称は宜らく欧際でもよる十二日正融會をを受験の結果を受したが至る十二日正融會を受験を受験の結果會長王とも可能がある。

「世界」、融合を検索を受験の結果を受したが至る十二日正融合を検索を受験の結果を受したがである。

「他の活躍者の名称は宜らく欧際ででしたの活躍者の名称は宜らく欧際できる。

者王の薬備常庭家

疲労を知らぬ所に榮光輝かん。 たが……所栓は體力持久の職であるだが……所栓は體力持久の職であるが投續出、肉彈相搏つ若者の春 榮光を目指して

唯、疲勞の防法如何に存す。
一定、
一 **電台**大空霧房藥網輝邊渡 社會大本

> 和洋食共大勉强致します 春宵一刻ヨシノのホールで!! 多數の美人連が皆様方の爲めにお待ち して居ります 旅順乃木町 カフエー

▲中學制服指降小倉服(磐店別仕立)

空 店服吳やすびゑ

▲女學生用刊制サー

2

着 豊 荷富

電話四八七番

町葉青市順旅 商野

外の服洋紗羅

を寄立御度一たこまめ始を いさ下酸比例を設値さ物品

金五十銭 金三十

5 話 0 吉 五

能効治主

其他総での痛みに効あり 1000円 1000円

cantanananahahanahana) 化理合の濟經さ生術 綿

四婚禮其他歡送迎御宴會には是非界質

二九

話三

洋服附屬品並に釦類一式 旅順市乃木町三丁 中 洋 服

旅順

奉天の花柳界

廣瀬農園の招宴

日識の末、金は他丁を存に挽付け は十三日軽減を屠殺中同所花連覧 は十三日軽減を屠殺中同所花連覧

電気房店」電源店・ 之助氏は十二日階で金州鉱配局長 た・ を対して、 でかった、氏は在鯱 の架設等共の他が緩を駆ければ敷 がして、 ののではなった。氏は在鯱 がいった。 に種がする事になった。 氏は在鯱 がいった。 にもになった。 には在鯱 がいった。 には在鯱 がいる事になった。 には在鯱

鈴木郵便局長轉任

驛收入增加

大供の徒歩競走等の絵牌に歌剛識とくる所を知らず満足して気でくる所を知らず満足して気でする。

場所) ★10 単元0 単元0 単元00 世末 48 柄 十日 廿日 月末 48 柄 十日 廿日 月末

池平氏母堂《七五》十四日死亡松村町二八十第二小學校々長外

整う素性で新修入の大構造、四 ・ 新岡家要人、軍人さん、税 ・ 新岡家要人、軍人さん、税

日十九名中遊離者百十四名、遊話で、第一名でこの中甲種合格者三十三十二名でこの中甲種合格者三十三十二名でこの中甲種合格者三十三十二名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、

管は十一日午前八時から大和小のでは、身間には十一日午前八時から大和小のでは、身間には、

安東の成績

月分の房街總場高は六萬六千六百四十四回、この中郷数橋高二萬七四十四回、この中郷数橋高二萬七四十四日、前衛一萬八千五百二

検講堂で執行されたが受機出

徴兵檢查

第三日の成績

本間後平氏は來る十九日來開瀟鰕民

本間俊平氏來開

度量衡器檢查

外一式(ニームキャップ)

参五結拾

古本

算盤

の御用は

卸店麻

食品大正パル製作所

二拾錢增

日下盛業中

姓名在

は内外線紡織の奥地仕向が増加せ

五房店の 日滿運動會

修了した、間この一般の謝酔ありて午

て左記により特別講演會を開催す

作業を表現のである。信用により、「服命実」には試力者の質謝

貸衣

別で、対域を対象を

所會先 今村洋一行五年、 京城間智洞二六五場 (東京道と 大田・一二年、敷地一三年、敷地一三年、敷地一三年、敷地一三年、敷地一三年、敷地一三年、敷地一三年、敷地一三年、東地一三年、東地一三年、東地一

不用

美濃町七九番 大谷阁店電話三九一四番 大谷阁店

用品壽買

莊嚴なる

婦人聯合會

半十一日より民政器會議室に然て安終了でた

日午後七時十二分養列車で來源する 紫移氏の適地視察のため渡浦廿四 北海道農村大學教授高間博士は農 長事係歳の家内にて各名所脱鱗の日十三日さ谷十三名宛宗金、機山大 旅順瀬軍無総電信所動称歳は十二

我忠勇の戰死者

部長が十四日軽養列車で出養参売 で本典にして居た山口野部補さ西 で本典にして居た山口野部補さ西 殉職警官葬儀

方面有力者に對し挨砂電報や寄店面有力者に對し挨砂電報や寄出まり各級に離金を情まれてゐる、做鈴展の爲めには非常に意を注ぎ一展の爲めには非常に意を注ぎ一度の爲めには非常に意を注ぎ一度の爲めには非常に意を持つ

 瓦房店局長が來任すること、なつ
 京房店局長が來任すること、なつ
 京房店房長堂地政一氏は今回本
 京房店房長堂地政一氏は今回本
 京房店房長堂地政一氏は今回本
 京房店房長堂地政一氏は今回本
 京房店房長・本任すること、なつ
 京房店房長・本任すること
 京房店房長・本任ま会
 京房店子・本任ま会
 京房店房長・本任ま会
 京房店房日・本日ま会
 京房店日ま会
 京房店日ま会
 京房店日ま会
 京房店日ま会
 京房店日ま会
 京房日ま会
 金時印の御仕入 和 が水マント、米袋、タイヤー が水マント、米袋、タイヤー が水マント、米袋、タイヤー

荒物雜貨問屋 郊外

邦文 タイピスト 短期養成

金融

ンツワ附添婦 電話三九九三番

利格諾實 Torigonopin 要是 大連市信濃町四四 大連市信濃町四四 大連市信濃町四四 大連市信濃町四四 大連市信濃町四四 大連市信濃町四回 大連市信濃町四回 大連市信濃町四回 大連市信濃町四回 大連四四川 大連四四川 大連四四川

一度御試聽を乞ふ

强力治林新藥 好評ある

共 済 祭

濟生醫院 大連市三河町二 院院 五球グロリヤラヂオ

古着

御古当具

古着

前機話ニー〇四七番

二二年型驚異的優秀品 實務的英語通信文字が17ライター科英文タイプライター科 ラ

タイプは断然モダ

則害要郵券二錢) (2) 電話四三

際は特に同印王冠に御注意を乞ふ 近來弊社製品の空瓶を使用したる似偽ものあり瓶入御求めの 四合瓶 清 製 油

升罐 ラ

サ 斗罐

ダ

語二四九番

四落花生

株

式 會

八球以

鞍中創立記念

金融經濟狀況

屠場畜魂祭

タピオカ、製制の料画輸入パーム、シダ、パキン画輸入

貸家 房其他完備

簡易

0

むの

で仕事が

通化出動警官 記事は見逃せぬもの! 満洲の有望職業

不田式熱鍼心療 で聞いば

製造卸

金船

設會した

内幹部で共に共勢を

夏。子供服 逝呈

婦人子供服器專門 屋商店

かタファゲ かった 本 高 **貸家** 溶殿、本床社 **貸家** 信濃町一三五

各种水便面好 鶴見商

本ネ ツギ音検町二三二 漢速町二○一番電車停留所 所 漢連町二○一番電車停留所 所 日野商 六 籽 醫院

市場正門前八木村后隣

チョコレ

٢

入のお

いしい強壯劑

大連沙河口大正通三三大連沙河口大正通三三大連沙河口大正通三三大正通 同口大正通八五 三共機額 不思議に良効くお試めれ 不思議に良効くお試めれ

養家

クサ

新血張 新血張 野や色々滋養例をのんでも肥れない子……に 神經質の子……に 神経質の子……に ボリタミン錠は無二の

安那服の準備有日本補火連寫眞館叢夜撮影男

を所、第4年半製造店

大連市大山通り 小林父七支店

實印

百野町一萬堂 電話七八五

古本の御用は

西四三六二番

膨脹坐

白帆

製 瀬東代理店 元 元

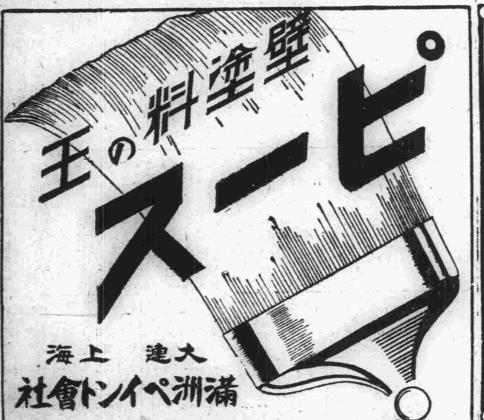
大小

瓶 瓶

E

\$2-554(0)





鹼石クーレン

店商吉友澤藤 社會式株

缺く 毛織物 か らざる必需品なり

町修道阪大

FLAKE 絹物の洗濯に For All Fine Laundering MANCHURIASOAPHFGC !!!

店にあり 巻地有名な



製場互社弊

進和**高** 大連市佐渡町三〇 大連市佐渡町三〇

品質本位桝目確實配達迅速

歐米商品直輸入

楽品、 限らず直輸入の御需に應ず 化粧品、染料、 毛布及び材料品、 食料品、農工具、

特許品等何品に材料品、時計、文農工具、其他金物

(77)

總代理店 德

数は斯ういふのが

無駄減りせず永保ちすること 餅のやうに柔かになつて了ふのは不經濟な石鹼です少しでも水分がついて居ると其處から溶崩れて恰良

强くない温雅な香りを持つ事 洗つた後がヌラノ 分が容易に落ち切れませんから郷でお肌を流します必要以上に溶ける石鹼は泡立ちが良いやうでも石鹸

良い品で廉いことが第一條件 件ですが體裁や香料だけに迷はされてはいけません信用ある大工場で大量生産的に製造されるなら無係 いはれません香料によつては强く肌を刺戦します石鹼は香料ではありませんから包ひ丈で良い石鹼と

ゐるのが花王石鹼です の四 ツを完全に備

純粹度九九.四%

個個

十錢



王花·京東

日米變動相場は 連鎖街 滿洲事變記念軍 強 賣 中 の前屋大島屋へ

GENERAL Refrigerator



鹼石 本

た、又各國大公使は天々形間した 報に各宮家にては弔闘あらせられ 報に各宮家にては弔闘あらせられ

各宮家御弔問

熏葬は十九日に

官邸で佛式で行ふ

デス・マスク

朝倉氏の手で

日午後三時天皇陛下 事務官は宮家總代さして忠助したは大巻首橋継去の帯 に御使を御差遣の客尚東伏見宮家養 天皇、島后、島一島越に祭業料御下賜のため郷使並

靈前に弔問のため

各省の嚴戒振

滿鐵の慰安車

ける出發する

寺向の白百合悲しみを添へて

の重臣陸續さらて参集。な初め近親者が盛ひに打池んでる 女大養氏の手でデス、「土田黄」が田町の首極官。て悲しみなそへる、枕頭には千代、韓倉改夫氏の手でデス、「田黄」が田町の首極官。て悲しみなそへる、枕頭には千代、韓倉改夫氏の手でデス、 打沈む近親の人 故犬養氏の

五年振りで歸平

臺光院緊鎖級木堂大居士 名は十六日左の班(今決定した をは十六日左の班(今決定した) 國事に倒れ 法名決定 展大連特電十五日發」 西北科學考 等職は民國十七年北平か出数 こ五 な 等職は民國十七年北平か出数 こ五 な 等職は民國十七年北平か出数 こ五 な 等職では、一年間各地の調査が終しまる十日北 の 蒙古に一年滞在してるたちのであ一四十餘箱その他研究資料十餘箱を上

七名よりなり新疆に四年、

報を多數手にしながら確を塗らせ、保護・計算・計算・は外称本省からの電子による。 井口領事夫妻談

西掛けて来たものが 満洲國の 原館を三十分に で大人が三十餘名の襲き心差と 天流洲國展三日目は 青のため餘儀なく練席、秋山本社 で海懐執政態性式その他の驚況 見たが、この日本庄闕東軍司会 見たが、この日本庄闕東軍司会 見たが、この日本庄闕東軍司会 見たが、この日本庄関東軍司会

頻々たる東鐵爆破

共産黨北滿委員の使嗾

宇都宮○團

有力なるバルチ

ザン隊を組織

松木〇熈長も自ら戦線に立つ事装中列車を先頭に海林に向け出

いい。紫紫藤師

續々出動

近〈一大決戰

本った、國際方面に さころなき兵匪を我 で、 で戦遽する目館で、

者は殺六萬に上つた、また総置者は殺六萬に上った、また総置の大ホールで開催、千二百名の職祭あり、先づ山田氏好交展監會部である。 大きの連言を述べ、大いで満洲接腕を

武勳を輝かせて

凱旋

店商口樋个前费用

照國丸で内地へ凱旋 れを惜む 名譽の戦傷病兵五十名

十芷山の

引率の下に軍

の市況

三 構式を祝ひ佐内敷長の前に敷織など、前六時四十五分大連純社においてに前六時四十五分大連純社に起いてに前が14年の三指の標準に敷かな敷除なまり、 十名の三指の標準に敷かな敷除なまして、 一様式を祝ひ佐内敷を削した。 初夏の旭陽が森殿に輝く十六日午 少年團入團式

て希望に應じ難い、そこで木 だ、所が聴味氏、生情泉膨滞器 だ、所が聴味氏、生情泉膨滞器

日本各地名産

玉子スパラガス パラガス パラガス

コンド

۱ +

ビルーゲ

界各國酒

東京風菓子謹製

スライスドベーコン

ドライドビー

もりなら幾ちでも出来る、!!!金 市内目 技の場所婦國の門家ではないか、その製門家が 市内目 技の場所婦國の館かの金漿も出来のやうでは幅 ため 賣りたし かドンヤ、小カフェー ひかん ま菓子屋 変物 色々有り お菓子屋査物 お菓子屋査物 大食道樂

郷は居ない」といった語を除き、続しドン黙の背比べてロタな人の時は概能なものが趣はれた、 管で大石正世翁が「日本も維新 病、腰痛、淋病、脚氣 羊 羹 饅 頭 た始めました





支那語講習會 っであった

を総切ったがその成器は乗日小夢 同麦那語識智會は十四日に受謝申込長麦那語識智會は十四日に受謝申込長 申込み増加 本の内外格上海工場部のの佐々木園駅。 ・ 長春地で東連れのため十六日入港の 氏は事務連絡のため十六日入港の 氏は事務連絡のため十六日入港の 氏は事務連絡のため十六日入港の ・ 長春地で東連したが、事變終了さ ・ 最上海における排 ・ 最上海における排 ・ 日本の大学の ・ 日本の ・ 日本の大学の ・ 日本の大学の ・ 日本の ・ 日本の

小入場者六萬

東京近縣からも態々見物に

好評の『大満洲國展』

日は 青のため除儀なく映席、秋山本社 で源像執政就任式書 であったのが 満洲國の 端頭を三十分に 令天人が三十餘名の襲き入選さ同 た結果さのが 満洲國の 端頭を三十分に 令天人が三十餘名の襲き入選さ同 た結果さか 後に映鑑「新興満州國」七巻を映 時天君本庄軍司会官の英姿を見て かあ 後に映鑑「新興満州國」七巻を映 時天君本庄軍司会官の英姿を見て た結果さか
ならに映鑑「新興満州國」七巻を映 時天君本庄軍司会官の英姿を見て
なる



商行

淡尿器 皮属梅

科書

造花装飾 屋問金現賣直造製

所作製花造西大

支那職工

速かに紡績婦來

皇軍の上海撤收振りに好感

佐々木內外棉上海詰吐員談

莉 正宗

入院の應需

池田小兒科門醫院

階上八巻六室九巻一室階下十巻四室通さなり諸會合好適一室食湯濃両方十二點脱衣場函隣地新築各室特設仕切壁取構へば

夏家河子

3

十七日朝大 夏室里で編成さ 位を示す盛況さであつた昭和四年を最高さして本年は第二

水產會設

・ 十四髪その延航深数二百三十四個

賞

来漁船は機船底曳線漁船八

同月さの野比増減を示せ 計 次元 古三 三七 霊霊

本 内 シ ナ 様 東東神田 白 附 ス ミ ヨ 人のお贈りを減らく待て居られますから過去及将來の御心酢無人のお贈りを減らく待て居られますから過去及将來の御心酢無人のお贈りを減らく待て居られますから過去及将來の御心酢無人のお贈りを減らく待て居られますから過去及将來の御心酢無人のお問題を表する。

三十九歳

大連静浦同見晴臺同初音町其他 大連静浦同見晴臺同初音町其他 脚内外より

大連郊外土地會社會語名三

大連製氷特約配達所 泰昌公司氷部

二十六百三千九第

へホニハロイ

(日曜火)

れえ様をいちめないで下さいし「離れません。ですから、もう

御

だが、ことはあんたの心の中をお

目夏

漱石傑作選集

﨑尾

紅葉傑作選集

とはかっている人たの言葉にとはかっているといい根を思って、私、こ

由太郎は跛つてスリッパの先で、薬鴨一ノを計つてないの生で、薬鴨一ノを計つて

桂月傑作選集

傑

選

蘆花傑作選集

藤村傑作選集

三四五六七八九十二三点 満日勝繼春戦(網本氏)

廣器 尿沙 人 婦

生殖器障碍 器病 歌舞春游疾 南野河三壤広西市源大

胜病

●總紙数一千五百頁 定價七回の名大文 一州船と口の一家傑作 一州船と口の一

醫情博

電話八二 X 線 科 **憲**隨院入

よく貧す

大連近江即西広場角 軍3910

ギソネホ

(V)

鐘

(286)

各薬店ニアリ ン。国に対インというという 岡山口名弘榮堂 菓子店



心代理店 リプトン紅茶(蘇:藍 映画リプトン株式會社 意薫は獨りリプトン紅調とをしのぶなつかし 茶の有する總での生命 オリヱンタル貿易商會

天下の名楽バンザイ 代理店連 日本帝藥会話 精腦

十月 五年 七 今更のやうに眺め難しながら答べさあけみは大幅な田太郎の肉盤を 由太郎は鋭い決心の色を顔に現

お夏は既に死かさへ気悟

からかり

連 JQAK

賣特大銃氣空付髓稅無久永

んたがおざからに達つて飛んでもひをしてるんぢやないの。私、あいたしてるんぢやないの。私、あいまのは、あんた、解か思い違

「庇ちやん、何を御螺線にぶつたやうに由太郎を見たが、

野想多書

慶な考へ違いなしてゐるさ思ふん 「庇ちやん、程、あんたが解か大 はれた。

不相の見方

昭明堂銃砲店

京

沙州

满

軟性下疳 新後屋留店

川河川(田区

春は即かに

服

や頭

腦

明

大連市加賀町四 電話四二五三番

風薫る

五月

大連市對馬斯(郵便局) 西人五軒

タいの一週れ

●注文者二百名展り

度8599該 大連市西広場岩代町入七軒目

六题 BB

完工

五場

超スピードねついづう SEIZAIHONPO HINA KOEIDO

助福 萬歲足袋 家庭足袋

瀟洒な恰好に 清新な威觸と 朗さを見せた 古典的の氣品

福助の製品。 と近代的な明

助褔

政友會の後任總裁

こし、現績を整態長司令官山岡軍宮殿下の御意闢を無して決する事宮殿下の御意闢を無して決する事

の事代で深く責託を総ご陸棚舒職 の事代で深く責託を総ご陸棚舒職

荒木陸相恐懼

ツクに事性關係者を滿載と同行し部へ事性養性直後累方面よりトラ部へ事性養性直後累方面よりトラ

眞相を發表し

司令部の活動

内定した、葬儀委員長は高橋是清養さ決定し、期日は十八九日中さ

川崎長光逮捕

・食傷・水傷・

下痢·腹痛

の病原消滅して、根本から疾患を患部へ直接ヘルプの猛烈な威力が

人々は一度ヘルプを試みよ。

定し、期日は十八九日中と

故首相黨葬

十八九日中に執行

疑惑を解

森內閣翰長談

も巳むな得ない、若が、事態によりては、

西田襲擊理由

職長光(二)な某所で逮捕さた 昨夜大活動の結果、今職五時中間 東京十六日費】緊視腳捜査課は

治維新以來

◆悪心・嘔吐・噯氣・嘈噪

血盟圏を密告

滿鐵から弔電

機の如何た間はす、断じて言すべる整際下を離がす常年血氣の徒の徒繁を組み、國法を蹂躙し、配

・動の 面

·裏急後重·

腹中雷鳴

總務會は高橋氏に決定

れてゐるが總裁の決定は廿日さな危機が孕まれてゐるものと注目さ

三長官會議

海軍首腦協議

「東京十六日發」 荒木陸根語る今回の不祥事件については、上 今回の不祥事件については、上 ない次第である、自分は直ちに ない次第である、自分は直ちに を申も上げて退下した次第であ

禁止することになるやも岡り雄 本事件に関し新聞記事の掲載な 本事件に関し新聞記事の掲載な

銀網を受けて居り金融は明瞭であれた。 に二黄、右手に二黄、何れも質通に一大院中の生産需像倫中島西 に二黄、右手に二黄、何れも質通は一般。

銀融線顕着電報を以て「大養機理」

真に、遺憾の極み。昭和聖代の一大な

六日午前二時冊五分薨去」

六日發』海軍省では今朝一

今後の對策協議

臨時議會は停會か

之に繁焼すべく並に政友會分裂の人原の爾氏の反鈴木派が一致して

等の轉補が最適任ご問られてゐる議官南次郎大將、林朝鮮軍司令官

荒木陸相は

現役も退かん

ツカ

で同行

へしての御読を賜つた

二重臣の重要會議

午前八時三十分一木宮様は急遽多内、三軍臣服坐して前要協議を凝らしに東京十六日撃朝高極臨時首様代理の親任式終了後に東京十六日費 十五日の爆弾事件の事態重大化に

四園寺老公上京

後繼內閣

の御下問に奉答

橋臨時首相は參内闕下に捧呈したの手續きをごるに決定、同日午前十一時三十分閣員の辭表を取纏め高(東京十六日發)本日 午前十時から犬養内閣 最後の閣議を開き總辭職

高橋臨時首相に御諚

高機職時貨機は開飲全部の辭表が取難め十一時三十五分参内闕下に辭表を捧墓した。陛下には使分の沙汰ある送政務を見る。姜】政府は午前十時二十分臨時閣議を開き高橋臨時首機より大養首相逝去により内閣總離職でべき旨を養議し各閣僚之に同

最前代表天王寺六五一大阪住吉員アベノ新宮・

聯盟調查團

0

目相最後まで元氣

首

相官邸

加藤等の諸将星は午前八時よ過憾さも山本構長衛、安保、谷 こと山本横兵衛、安保、谷のから関係者が出した事を表 芳澤外相 は

制度の午後の評

を無に申り左無に中のた環が無の 安如吐血 と首様は「胃の左無に申り左無に中のた環が無い、一般が 八時五十分 中とた環は二般が移跡部、一般が 八時五十分 なごさ呑鍼なこさないつてゐた、

至態接六巻の際出血を起し

悲痛なる緊張裡に更け行く

臨時首相閣員辭表捧呈 事続議會を開き不穏事館参加〇〇事続議會を開き不穏事の表記で非公式版

自動車を飛

中に「煙草をつけて異れ」こいひの記録で急を降いて騙けつけた女

兇漢狙撃の刹那

事件直前に訪問した

犬養健氏夫人語る

撃つた奴

ルた

、養內閣最後の閣議決定

六時左近司次官の登職を始めて **真崎參謀次長を推す**

直三郎中将を推すに決定した(直に威崎中将) 【東京十六日發】陸軍三長官會議 恐懼に堪へぬ 大角海相語る

た静山博士

けた関係連も初めは左程の作無されたのも死期を早めたもので騙けったのも死期を早めたもので騙けった。

れ 人が会認を抱いて意邸にやって来 った、伸子大人はは左の如く語る たた、伸子大人はは左の如く語る たた、伸子大人はは左の如く語る

施し腕から狭にかけて管物は血液分の間があった。この間絶えず出の間があった。この間絶えず出の

さ・つん塗出十た上

に横臥せらめ前田外科響の来

頭部を白布で覆ひ

藤秘書官が控室に居たの六日餐』事件突養の時官

やる」と何度

良く知るやうに話し

等からう

「東京十六日登」大角瀬根は午前 一時宮中より選下して語る 今回の事件は上陸下に對しても亦申 に堪へず、國民に對しても亦申 に堪へず、國民に對しても亦申 に堪への旨奏上して語る ものである。自分は早 でして、「国民に對した語 悲痛なる 緊張神に前即の 議會にはさても登院出来まいが、自な難をしてやつて來る 地へた者もあつた、解除連ら臨時 が日本間の奥深

顏觸

參謀次長後任

議官南次郎大將、林朝鮮軍司令官 るか、或は官制を改正とて軍事参 るか、或は官制を改正とて軍事参 るか、或は官制を改正とて軍事参 の事性に関し犯賞解表提出に決定とり總監室に集合協議の結果で回じまり總監室に集合協議の結果で回じます。

事件關係者

民政策線裁は相前後とて十一時過 東郷元帥等 參內天機奉伺

を續々

| 大機奉信 | 【東京十六日教】山本権兵衛伯は | 東郷元峡、岩塊 | 十六日午前九時五十分宮中に参内 | 田本様兵衛伯は | 本長神経武官長から事催の真様を | 田本様兵衛伯は | 田本様天衛伯は | 田本様兵衛伯は | 田本様兵衛衛伯は | 田本様兵衛伯は | 田本様兵衛衛和は | 田本様兵衛和は | 田本様兵衛衛和は | 田本様兵衛和は | 田本様子和は | 田本様兵衛和は | 田本様子和は | 田本

山本伯參內

は 人た常せつけかが、腰田町からボ 同様の警戒振りた、日観等は一、 人た常せつけかが、腰田町からボ 同様の警戒振りた、日観等は一、 地でおかるは容赦なく継伸する、 大会使館は提塊を持つた警官敷名 大会ではである、客官殿、客園 大会使館は提塊を持つた警官敷名 大会ではできまぶん

會一行八名 同上 本三海又三氏(諸鏡銃鐶課長)同 ★三海又三氏(諸鏡銃鐶課長)同上 帆のばいかる丸で上京

★中村祭治師

▲陽胃の内壁が傷つき爛れ炎症を生じてゐるために起る下痢腹痛に對して、單純な下劑(油樂)下痢止の服用により満足な効果を求めようとするのは迂遠の沙汰である、其病原加答兒を除き腸胃の機能をある、其病原加答兒を除き腸胃の機能をおしむる事が最も肝要である。故に復活せしむる事が最も肝要である。故になる。対域に対して、単純なすりは此點に於て最も理想の腸胃薬であれずは此點に於て最も理想の腸胃薬である。故に

際滿洲巡问見本市展示 8氏(代議士)同上 8氏(滿洲白鹹車會耐

が危いぞさいふ叫び繋が開えた 十六日午前が危いぞさいふ叫び繋が開えたれ 故人 海軍将校の服な着た男がピストルを突つけ「女子供はあつちに行け」さ怒鳴つた、その時聞入者が一数ピストルを撃つたらもく「だつたが當らなかつたらもく「だったが當らなかつたらもく「だったが當らなかったらもく「たった」と怒鳴る首相の話が聞った、側に居る奴が邪魔ださい、母に居る奴が邪魔ださい、母に居る奴が邪魔ださい、母に居る奴が邪魔ださい、母に居る奴が邪魔ださい、母に居る奴が邪魔ださい、母に居る奴が邪魔ださい、中間の六骨に親で入れた、外の者というという。 首相の顕著な 正式に叙位叙述の御沙汰があの観光なる功勢を思召され十 八日後」長き速では大

一位(特旨を以て位二級を進
下三位勳一等 犬養 毅

に置る薫氏は上京中で愛子大人は 吉伽郡庭神町の生家を訪べば、郷 吉伽郡庭神町の生家を訪べば、郷 ・震る薫氏は上京中で愛子大人は 悲歌の色深く漂はせごつた返す中に露る薫氏は上京中で愛子リー

首相の生家 悲愁深し

別取った の保を飲り略和大年十二月選に室 でなりの の保を飲り略和大年十二月選に室

首相薨去の

直接原因

に療治原病胃腸

を運が傾さか、つて原た大変を な運輸に陥った。 離父の時代から 問題につき慢重協議を重れた結果「の謎によれば事件の性質、駆並に内閣總辭職に律ふ後低陸極」【東京十六日養】秋田衆議小磯の諸將並出贈三長官の進速間 波瀾に富んだ 犬養翁の

長宿會議を開き荒木、武藤、寛縣、長宿會議を開き荒木、武藤、寛縣

れば事件の性質、今後の 議会除會の総報が發せられるやも | 瀬り難いさ六日登] 秋田楽議院議長 | 懦勢如便によりては來るべき臨時 | 瀬り難いさ

戦知から從軍記者さらて戦地に派明治十年三月西南戦後が始まつて

今後の狀勢如何により

に出入する者は然論その他緊然 脱脚の脱減機はその様に塗し緊視 脱脚の脱減機はその様に塗し緊視

物々

▲属下俊一氏(京都帝國大學教授 野県博士)十六日入港のあめり

一致、協力を必要さする軍大に際會し、これが打勝に就てに、わが同は今や前代未職の

治ら

◆慢性下痢・貧血・發熱

◆食慾不振·

榮養不

良

◆腸胃カタ

瓦

造斯,

類なし。 オータル・腸 目カタル・腸

政黨政治擁護のために

は秩序家配の甚だしきを推察せし、戦る心群事態象のため、國論の

强最

◎治病の秘訣

政友會内閣を支持

民政少壯派意見硬化

を据く可能性を安下して、 響のない國際には、一點や宏なし さはいへ、恐るべきは生物学験の はいへ、恐るべきは生物学験の がある。

との疾患中特に離然、薬固な下痢疾病の症状がらずくの間に縁症が後を乗り場が、の薬を用ひると影響が寒ってある。腸と胃腫れての薬を用ひると影響が寒れに薬き、からずくの間に縁症が必を変す。故に病気を

には、畏きあたりに奉仕せる名

和技術の症状

室比頭なき 柏村博士のへきを指いて他に宛と演奏なき

悲壯の變事、最後の歴史を彩る

職を聯念して終つた。

で卑戮の門な叩いて見たが、最後 → こなって、尾崎等堂と木堂とのペンネームは東都論堂の開催であった。明治三十一年六月際柳織ご內 が出来たさき、進歩簾系の大殿首 が出来たさき、進歩簾系の大殿首 | 寅解する事さなつて、大養氏も大|
が、臘内これがため内部語り窓に
・ 機に揺戯されて交都大臣さなつた

☆…清浦超然内閣は泉酸だが ◆…清浦超然内閣成立するや

電水十駅年の間へ適にあって政界: なったが、大き氏は伊藤、山脈 なったが、大き氏は伊藤、山脈 ない。除権なく少駅艦を率めて國氏 で、除権なく少駅艦を率めて國氏 で、の、山脈 のて反野した、大陸修政界な騰速のではいった、後年院軍の二條師隊 對して決して好い領持ちは持つて 明ったものもあったが あさまでその役割つた 数大会

機・一連接生を潔さしなかつた。 像様さ一連接生を潔さしなかつた。 海を従ふさ共に清浦の 郷子吼して、

◆…だが驚覚は度を歩くなり、時の軸」と呼がれた 民衆から「腹窓

或は非政友内閣出現か

蘇聯を決一内職に大部無際トするものさは野年前十時一役したが、開館一同は必ずしも現

際組織を単級と居る者多数あり

「今後の満蒙」休載

戰友に護られ

けふ二勇士遺骨歸る

天然痘

商品見本市來る

各地を巡回して開く

有に關と自山氏は語る

長山丸にも

き凱旋

けふの寫眞

定数年前十時に到るや消防器点に 場で、次きつた暑空の下を解かに まって吹奏される「國の鑑め」の まって吹奏される「國の鑑め」の まった暑空の下を解かに

葉梨代議士來る

東京の内壁を無線によって知った

十萬圓の株式會社さらて最近組織の電業家が資本型さなり資本金二

大連行職長山城(一一五九職) 路帰國する線定である十五日午後一時坐天津より入港と で答方面の視察なる。 一次は 一次連らたが、滯満點

の管製家が資本主さなり資本金二一、整碗書架を開始すべく、同社支革命をおこさんさして、陽両方面、計志を進めてゐたが、いよく一般。原本は、「大阪本店・満州進出につき着り、「大阪本店・海川進出につき着り、 滿洲自動車會社 愈よ事業を開始 けふ中村支配人來滿

貨物の案内に

念に十五日に到った、彼は花の質 が名がた所一向。 を名がた所一向。 組合損害なし

の俳優を落籍送亡してゐることが 郷は大平一月機領金で小崗子遊廓

前關東軍兵器部長院軍少将正五位 ・ て福城底脈(神) では、大阪中の ・ て福城底脈(神) では、大阪中の ・ では、大阪の ・ では、大阪の

紫紅などでは

請給無料治療

豐

| 実施を

午後二時阿片な嚥下と自殺を全て ・の第二夫人強縛に(ご)は十五日 ・の場所と、一般時に(ご)は十五日 まれ阿片自殺同性心中を拒

シ・ビ・エ・ル 荒川

参

加洋 加二 O二 O九 香

積極的進出

大阪鮮滿案内所に

専門員一名を増員ー

配置

たな家人が養見、恋愛野院入院手でした、大連響から荒木警能・御城の上され、大連響から荒木警能・御城の上された、大連響から荒木警能・御城の上された。 死因は夫の佩肥が第三夫人嶋氏 ○1三○のみな妻と同一家屋に住 ひたがら全然行遇が遠ひこれを 悲觀と廣々闖氏に同性心中を迫 ったが聞き容れず途に獨り死に つたが聞き容れず途に獨り死に 意ります。 激増しつゝ 激増しつゝ **沿で送られた** 毎日積出される 今日の ヒゲタは 歡迎されました。 一段上醬油」として ヒゲタは

經濟事候・監禁財援の情況、關稅 一般の工事が全回制を増加し、

東平年の三額が全四額を増加し、 の積極的進出は付上 が設備でと大連終出の貨物は二川以 形であつたが貨物の 形がよぶ用高で線の膨懸に使い大阪法 即ち従来内地の各案 最近日高で線の膨懸に使い大阪法 即ち従来内地の各案

炸裂重傷

學校高等科生

南の風(墨)

天意路院

拾つた

連鎖街運動會 大連遊饋

を開開報會へ前音配劉兆奥にま を貸出したもので洪はまたこれ を貸出したもので洪はまたこれ 洪/4忠なるもの、申込へ舎れ不

つけ被害者を直に滿線醫院に収容手幣を加へたが生たは継郎大学さ行手を無寒にもふき飛きれ総能にまみ年後二時学ごろ私便房官倉橋内、純保症契壁でもつ年後二時学ごろ私便房官倉橋内、純保症契壁でもつ

金倉園は一六三園五〇銭 一瀬(午前 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分 一時1十分

友人總代

神妻 衣儀 豫て病氣の處樂石効なく十割妻 衣儀 豫て病氣の處樂石効なく十 候に付此段生前辱知諸賢に御療養中の處樂石其無効五月十藏崎淸 奉天にて發病旅順衛 八日午後三時より

日も安東李頭籍の船便で約三十名
日も安東李頭籍の船便で約三十名
日も安東李頭籍の船便で約三十名
日も安東李頭籍の船便で約三十名
日も安東李頭籍の船便で約三十名
る【安東電話】

松浦鎭に兵匪來襲す

數日間俄に増加 R

交戰五時間に及び りが軍突撃を敢行

到岸朝鮮襲撃を狙る 豪恋の想ひをの

反亂中に慘殺す 榮城子で駐屯兵逃亡

(=)

州事題以來鴨緑江岸の悪化しつ

生花師匠夫 八年目に逮 安東に 川浦洲街の中興村 逐捕さる 婦殺

舞戻つた所を

教師中のウメノの頭部に先つ一撃の大きで、日夜半の二時頃塞口より後入して

佐次郎が起き上り抵抗したので重っく属出でたか加へた所物音に目を醒した越村されてゐるを贈宅後養見小蔵子署を加へた所物音に目を醒した越村されてゐるを贈宅後養見小蔵子署と熟睡中のウメノの頭部に先つ一撃。節にあつた現金録百二十個を舒助

大連市楓町 中 特約店

村

横領の公金で

華娼を落籍

性病科 **拆**院 東では ・ 大連民政署四大連會屯金融組合書 ・ 大連民政署四大連會屯金融組合書 ・ 大連民政署四大連會屯金融組合書 ・ 大連民政署四大連會屯金融組合書 ・ 大連民政署四大連會屯金融組合書 東部所報の起く大連署司法係では 東部に随つたが組合書記様に事件 東部に関するが組合書記様に事件 犯人は兩名こも逃亡

前兵器部長

名義書換停止廣告 大連工

業株式會社 日迄株式名

飲强

主国二○錢 ニ国四○銭 二圓八○銭 ニ圓四○銭 ニ圓四○銭 ニ圓四○銭 二圓六○銭 ニ圓八○銭 ニ圓八○銭 、サービスが行届いて而も十割チップ、位置は第一等御便利な所にあること、室料の低廉なこと なこと

ニワホテル □六○銭 □六圓八○

申込方法 使用ル で、それまでは、水水有線なる土地、水水有線なる土地 日 回十 明治神宮大會競技規定中の軟式庭球ルールに依る 五月二十四日迄にメンバー(所屬個所倶樂部名記の事) 北公園滿鐵、露亞町南コー 五月二十九日午前九時開始 九菱ボ のは受付けずした盛へ本社事業部宛申込みのここ 東州庭球大會 催

の折に養表されるさ思ひます
計載は近日専務が來ますからそ
大阪に置いておきます、具體的

に同人の照部、照部を減多打に斬りつけウメノの頭部を動して野外でもので死亡に耐して野外でもので死亡に対して野外でもので死亡に対して野外でもので死亡に対して野があるしのであると高減に伸一個、男持ちの金指輪一個、男持ちの金指輪で乗して野があると高減に対して大きにあると高減に対して大きに対して大きに対している。

窓を破り盗む

十五日午後一時ごろ市内水側町十十五日午後一時ごろ市内水側町十

三拍子揃つた

春のピクニックにも 毎日の御食膳にも

味香色のりしままるいくく

マヨネーズ

キュービー

日

社

チューツこ忠勇飮む心地に 輝く五月



)明(形)形

伊勢屋

9

映◆◆

細君解放記 ※ 讀賣新聞に連載された寺尾幸夫

産婆に川

住み込んでゐるのであった。

い一同の希望でござる、

上って、床の違

特にこの郵低に驚つて

て、莆山新田の藝州侯の下屋敷を住込んでゐた屋州屋敷な引港の大田の藝州侯の下屋敷を引港

京都

「何の御心配無用にされい、家子には、何さなく家色が見える。には、何さなく家色が見える。

やうさ頑張ってゐる

受育の 店

名乗の鍵

そこにこそ

んだ退助の傾

日のお手紙で、芸藩の動静は

選した「港の抒慨詩」が今度日活派でお馴殺の大庭武年月がサンテ

日

日並二千六、七百圓の上戦略でころが▲前者は日並三千圓、後者は四郎大一座の揺聴が交渉されてゐ

一座か或は常

内服名薬 療法

釜山の三王著士

解放記」の原作者等尾幸夫氏は新のこと▲大遇帝國館上映の「細君のこと▲大遇帝國館上映の「細君」

南部の一三四番・大連沙河口黄金町10五・大連沙河口黄金町10五・

ない

口

緬

次導

十二日より

か受けて、 大って來たのは

(可認物便郵種三第)

(146)

牛馬の虱は

かうしてどるに限る

語では、最前から門前を迁散な野「お灯の支度を、それから澱助の

を書古氏は今回新には2000年で、平村 を書古氏は今回新には2000年で、2000年で、1000年に、1000年に、1000年に、1000年に、1000年に、1000年に、1000年に、1000年 幸四郎の一

と交渉を重れついある 渡滿計畫 我童宗十郎 るいれき

動な

東京歌舞伎

作樂は事もなげに、照枝な顧み 限りのない身分、はつはつ

取の居る箇所にイマダ艦取粉を なりかけ、すりこみ置けば、製動 は全滅します。尚明が幾つており まずから五六日後、もう一度やれ まずから五六日後、もう一度やれ

これはようこそ」

うて、外は未だ銀灰色に明るく光 何時の間にか、日が落ちたさ見

有効成分

着荷新

品粧化

ム ヱ ム 髮 洗 粉ル・フレクルクリームルーク リーム

素吸

電話六六〇六番

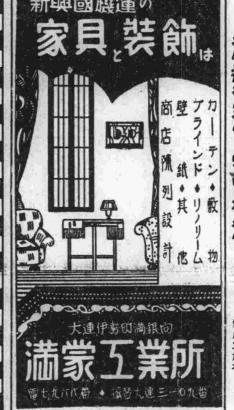
局

流作つく斯 下用たき界 をな如くの 調(何最筆 お 4, i 米穀商 ば之に使さるト憂ひなし。 んご決定的に治癒す。 へご決定的に治癒す。 連市著族リー ンB補給によりて 0 雪洋 町餐道區東市限大 店商義野塩 齡株町勢伊區屬本日市京東 店商義野塩 社会

十八日ま 十六日 日

育兒之友 無代進呈

人の美趣に天祭のメロデー語より数ははろくへと落ちて絶へ入り て立ちのぼるところ 樂土 店理代達大 **社會式株築資本日** 町速貨市違六



三の気

常

盤座

お花見やお花見やお花見や神質の新柄が豊富に入荷しました お取り 用の 新年 (御覧下さいませ 中山婦人子供服店 中山婦人子供服店 ではました では は か 一山婦人子供服店 では は か 一山婦人子供服店 で は は か 一山婦人子供服店 で は は か 一山婦人子供服店 で は か ま で しょう 淋病消湯に宇留神湯 B 電八三六二 察験全作特計書映スクツォフ・ムアリイウ 界世のみ院藪 エシルオウ・ルウオラ 督監 ンレグラクマータクビ 漢主

俪

國

な 行 會商職長錦本殿石王花 南京虫驅除 約 御中越

(F)(E)(D) (C) (B)(A)

一ゼット」で根記す 観、蚊、蚤、油虫、百足虫、 類はながれて養るが設に害虫 を見るが呼び病菌を部級す を発生を防止す を用簡單、芳香性にして を発生を防止す を発生を防止す ゼツ の二倍、價格は其の二分の一品新聞でリールの威力は外國品 の威力

大連市溟速町一四七 日本賣藥會社需話六一三九番 振替貯金口座大連二番

等松尾灯

電話九四七八番 堂

そく

治療

塗が料べ 品藥 あ 粧品は 6 但 馬 M 六 番 寺

着荷新

武(三重高



一新杯格安品

「衛素を仰ぎ度當日は御知己の方々お話び合せられ御來認の程編に御待ち申上ます。是非さも御情報のの程編に御待ち申上ます。

・十四日より公開・・今日の映畵は・・・

超振機権女 別 氏とよりとファーリム 関連大副網膜地の演主 港の階

四日間限り 下上六十錢錢 元祿女 本日の 子供 カブトミ

お待ち兼れのと 專 則 門 料 今井醫 ところ 一川 ころころ 院

され 井二 サニ P

免がれい

六百三千九第

日米安に鈔票昂騰

特產株式一進一

退

前週における市況

=

+

日

判斷に苦しむ

七

五

氣迷ひ狀態で

東都の銀行會社

諸提案で午後六時一通り審議

六月四日の定時總會に正

| 式に決定な見ること、なつたがこれに集たち同月三日理事協議會を

公信興洲満 のきさぬばる 祖始の業信果 計統 報日 査調

波瀾なり

主

要なし

鐵界

二溝銑鐵課長歸連談

市

況(土代刊)

産

邦商筋は拱手傍觀

場面は閑散を極む

內地各市場

カリか丸で帰連さればれるでの出 共販組合での出 が主な用事でも が主な用事である。

を示し高栗に奥地紡寶に低落を早調を辿り豆粕、豆油は総はず軟調煙なく大豆は邦島油坊の寶りに軟地に一般氣迷ひさなりさしたる影比に一般氣迷ひさなりさしたる影響高な入れたるも内地市場立會体銀高な入れたるも内地市場立會体

形勢見透しがつか

休會または延刻す

銀相場に 為替變動に拍車をかける

古澤錢信專務談

相場の變動

言つたこころ」が行はれ心皮定な振態を呈するで「鬱蟄に放て膝簾覆田、京玉。久米「臙間經過土等臨席、看田理事よりまい、政府が「れずいろ!〜のスペキレーション」く十四日午前十時より同事務所會「藤工課長、山田藤工課五任、宗島のため勢込動」來まい、從つて諸物質の動揺は発「満洲輪組職合會理事會は旣報の奴」の各理事出席商高級側より小須田

總會諸提案を審議

五十錢安に寄り小緩む▲特産大豆 (註)表中鑰銀、目先物、紐銀、 一四日 日米第一回八分一調、豆粕小麼く豆油は南支筋の栗 高、第二回十六分五高、第三回十 替に廃り▲株式内地主力株の安寄 高、第二回十六分五高、第三回十 替に廃り▲株式内地主力株の安寄 方分一高ご急反騰、海外銀塊一齊 りに當市地場株も依然軟弱、五品 が、後場南支筋の電長で低落高 場。 一面、夏油は非商油房筋の電長で低落高 場。 一面、第三回十 替に廃り▲株式内地主力株の安寄 相、東西市場の小腹寄りに當市も夫 高梁は邦南の資物輸出で低落商狀 ので表示人れて、南市は昨止値より 延に二十圓発割、その他も弱保合 にが、後場南支筋の電長で低落高 場。

大連輸入組合第四回定時總會は本十六日午後四時より同組合機上に於て開催、艦上小澤太兵衛氏の時が開催、艦上小澤太兵衛氏の時間を開上、大連輸入組合機上に

大連輸組總會

株の暗相場は

東新二十圓安

生 采片发生

十一日

十二日

十三日

十六分の三へ前日 中六分の三へ前日 中六分の三へ前日 中六分の三へ前日 中六分の三へ前日 中六分の三へ前日 中六分の三へ前日 中六分の三へ前日 鈔票

務築島信司氏は十七日開催築島國際事務回際

配より當地某株式店への情報によ 会さなつたので間根場出述さらて 様態と難いが十六日朝大阪市場方

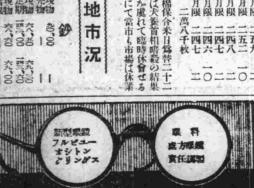
→ 現物前場(銀建)
→ 現物前場(銀建)
→ 現物前場(銀建)
→ 現場(20)五一五〇五一七〇大豆(操物 一一五一七〇五十里 出來高 百十里 出來高 五十車 出來高 九千枚 日本高 一千五百箱 1年の一二三九〇 二千五百箱 九五〇 二 00 三五00 A前 即對

奥地市況

株式の御取引は

田商

店株式部

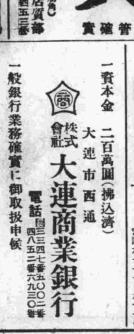












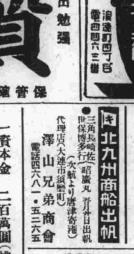


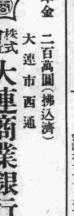


麻袋强氣配

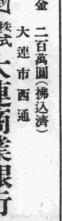


















帆	AAL	-1	曾也	八下	ij	番
版自	必 空門		一般の		9	
N IN	治量上司	道司服	解し	架	學	*//
1	今治尾道着 六川五 等 品 着 六川五		命》	威	227	加油
展	***	照	定期	利和	福	汽
2	六月五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日五日	闽丸	大連	進號 大	此丸	肥大
一則計改します	日午前五日午後四時日	开	神	五月二十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八	Ħ	1
i	後前前行四五六十	え 州	内包海	二十		出
1	BA BAB! F	13.1	線市	Fu L	111	



市 行 長順丸一東 行 長順丸一東 行 長順丸一東 行 長順丸一

11) 公東气焰大車出班	作品がプラー・三	連市山縣通一五	局谷气船株式船、大脚、小棚、大	舞鶴、敦賀、伏木、新海、香港地 鎮南浦、仁川、釜	追轉太行(日本海丸 六 町北陸北/朝 海 丸 五	敦賀、伏木、西山、浦項、境、宮津	理者	解節行鮮海丸
へ重出明	・三四八二	9-	1.大連出張所	海釜	六月十九	門、小樹類		丸 五月卅日







	加斯大	大
易分气沿大出外	故客連	建市
Ÿ	話一覧	III
	四九部	遊
'n	九二六四•五五百前通音宴橋	能
믺	六四二 普妻橋	7:4:
W)	五商	七八十
닒	八八八	- 2
L	八會	記話としていた番





取專一大口	I
接屬大 連 木	影
電酒商市出土	H
四山部縣會船	八合
三人 選 題 山林	
四二妻話演	入連
• 人格六七三十	1
九間一四三龍	四店
日本彩鈴林大連出張師 大連市监部通音宴橋 大連市監部通音宴橋 大連市監部通音宴橋	I.



■日淸汽船」出帜

店在(華山丸 五月廿二

場所である。 専局で表所、大連市山縣通 関際、運輸会は大連支店 関際、運輸会は大連支店 電話三一五一番 電社方記の場所にて荷物敷送引受 各地各港行連終引換館鉄行致ます を形を満行連終引換館鉄行致ます を下、禁口、公主演、銀道、関原 を下、禁口、公主演、銀道、関原 を下、禁口、公主演、銀道、関原

●天津行(相模丸五月廿一日日 一等四六圓(室成丸五月廿一日日 一等四六圓(室成丸五月廿一日 一等四六圓(室成丸五月廿一日 長崎、神戸(相模丸五月廿一日 長崎、神戸(相模丸五月廿一日

歐洲行人がかあ丸、六年四漢堡 川日本郵船出帆



↑ <u>请</u> ↑ 特 十六月月 麥 國際限 寄 豆 ★	現物	銀先照
北北次 付 記 付	- O4-10	0.10
大物类引	#5.04	1
毎はうするびん を はっちゃるがん あかり 港 温かり とばっする でんしょう きんしょう はん かり と はん なり と はん かり と はん なり と はん ない	門司、	E フ

▲小 一次 会 付 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	大	特	洋) 現物	一角一条門
麥 程限限 寄 乳染炎 付	豆	産	- O4-10	
大型型 数型型 型			超 04	1
ばう香はいする。	豆米和	毎偶	門司	İ

(四)

都爆彈事件と

したが右に關し各方面の觀測を示せば左の如し臨時休會となつたので當市の株式及び綿糸市場もこれにつれて休場券、商品の各市場共全國的に人氣の動搖に伴ふ市場の混亂を虞れて不祥事件突發のため內地は政界、財界と極度の不安に陷り十六日證

其他鐘新さ大新約三百枚 東 新 約八〇〇 滿鎩新八〇〇

實に要ふべき事態さなつたもの人澤新之、輔氏談録の信託矯託

非常時の財界對策

、高温陳列所を各組合に設置する、高温陳列所を各組合に設置すべる加へ兩者を変互開催すべる加へ兩者を変互開催すべる、輸組の根本的改革解析。

情みても除りあるころであ 神様な失へるここは邦家の食

大連埠頭到着高

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

各地特產發送高

0

今や總ての意味

ても出資金の限度まで貸付くべ、のの間が組織せざる個人に對し、の間が組織せざる個人に對してることを承認すべし

0

貸付金な或範圍内で普換な許

八藏省首脳の意見決

當地財界

東答線主首 藤定氏 談東答響は 首藤定氏 談東答響は 首藤定氏 談談 東答響は 首藤定氏 によって財界は不安定に陥り對によって財界は不安定に陥り對によって財界は不安定に陥り對所為替に対してあるが当外為替は一層であったのであるから今次の事件後政局が安定するまでは一層であったのであるから今次の事件後政局が安定するまでは一層であった。

綿糸布界は

影響演か

銀行預入の出資金の運用を講ぜ、出資金の運用に關する件、出資金の運用に關する件

奥田

千之氏談

事情あるものは三倍まで擴張す限度は二倍な原則さして特別の、信用貸は特別出資金額共貸付

ピン支店

砂票急騰 悪急騰

發」滿洲國中央

特別出資金貸付限度一倍を二右を一律に三倍に擴張せよ

局橋内閣とすれば

★大 豆 大月限 200 七月限 200 大月限 200 大月限 200 大月限 200	等 (現物	平銀/先限
、	- OF 18	1.010
大次次 30000 引	NE 04	1
よう香はう亞 (**) である (**) では、 (**) である (**) では、 (**	事門	E

子哈 鎮安

錢

鈔

軒

午前十時出帆

るのとで全く絶望視され憂慮されてゐる【寫真は大養首相】
れて騙けつけ手當を施したが、午後六時四十分近親者の血を取つて輸訛したが、出て騙けのけ手當を施したが、午後六時千代子夫人、令息健氏、浣癬外根其の他远報に騙消餓鮹を受けങ能に染まつて管餓した、皆様は避敝蔵後庭に秘書官人職性氏の庭

團に

の方に向って二、三米道んだ時であって見れ話を除こう

不安と雑沓の官邸

たのでみざ 解校は一般を

に立ち塞がりこれな阻止せんさし

る預傷者

おけ

で食堂三善のポーイを掘まへビス 地化で最初撃級職が関二階に上り 地化で最初撃級職が関二階に上り

辭表捧呈報告

び出し手標準を自動電話目掛けて

官邸襲擊當時

あったが首相護衛の阿部警部

のだから會

陸海兩相侍從長等

『東京十五日教』 警戒殿を襲った 一窓には高輪が配の総じ闘タクで 一窓には高輪が配の総じ闘タクで をの運転手水下裏は警視殿で直に

が、返ってぬるさころに、九時過ぎ本社東京特電により本社支社及び経 の他の爆弾事件詳報を市中敷十箇 の他の爆弾事件詳報を市中敷十箇 では逸早く大義首相連猟そ

十五日號

運轉手逮捕

件に關じ内務省は午後九時鈴木内

『東京十五日發』十五日の『大事

議を開いた

急遽參內委曲奏上

を御差遺療験を見舞はせられた 中後八時半億大寺停徒、 被飛停警

を要とた音響を唯一様件経査、警測騰書能長漢殿一で のが現れ紫視廳に 音田中巡査(危薫)牧野内府邸の は、現れ紫視廳に 音田中巡査(危薫)牧野内府邸の は、現れ紫視廳に 音田中巡査(危薫)牧野内府邸の

警官頁傷者

「連戦版の前に立つて何れも感色を数市民は立安リ入り交り本社の谷 数市民は立安リ入り交り本社の谷 をいる有様にて夜の更くるまで多。

撃井試錐工事應需

大連市兒玉町三

鐮

所

進へてゐた『奉天電話』

各府縣の非常

不用でも一瀬千里の快速 がで

その上来つて奏快さの上なし

部賣贩場工車轉自口山 町馬傳行橋本日京東

警戒解除

察及び全國重要府縣に非常事

件擴大せず

左傾、

反動兩運動を警戒

京流繁及び全國重要府縣に非常警戒を解じたが、平納に一変心の総である。
一般で教後東京憲兵隊、李鵬は全代でかが、今日は平純に大勝の非常警戒を解した。十五日事代でから、今日は平純に大鵬像監

●雨水、砂塵が飛樓那へ入らず、後つて手人の夢がは、 ・雨水、砂塵が飛樓那へ入らず、後つて手人の夢がは、 ・軽く丈夫で永年の御使用に 耐えま落に御春的なこと

(カタログ進星)

奈良武官長

自相に御見舞御差

養首相絕望

東京十五日登五条第十五日午後七時三十分総式縣北是京郡 鳩ケ谷 發電所に数名の暴漢闖入し六百 ボルトの抵養のでもの、如く總ケ谷、海徹の總電所が爆弾用のもので破壊された砂礫した、東に午後七時二十分地ご同代義門の壁を越え社会の殿庭に深下炸製した、東に午後七時二十分地ご内三菱本社表門にも爆弾投下され日曜の人通りがきが新の空に凝然たる管響を立て、破製した、東に午後七時二十分地ご内三菱本社表門にも爆弾を投じ逃走したが出産の小面ので破壊された砂線があるさ、東京十五日登 半後五時半日本権日銀表門に取けれた自動車を投附け、最然たる爆音を尻目に再び自動車で抗器に爆弾を投じ逃走したが出産を水破したのみで潜んだ。

二菱等をも

五日午後五時半各所の爆殲事件と始んご前後して麹町五番町の鈴木侍從長邸にも爆彈を投じた

【東京十五日養】陸軍では事件の重大性に鑑み場合に依りては東京に放戦会を布く機能で近衛師園、第一師園は待機の姿市に減嚴令を布くやも圖られず、尚鈴木內相を代理首相とする模様である。東京十五日養活動報 | 大養首相電線と共に管邸に各際原直に参集、養後策に助き重大なる緊急激議を開き協議中だが十五日夜全東京十五日養) 事件直接政府は緊急限議召集したが鎌倉演演ホテルに在つた荒木隆相は午後七時十五分自動車で急速上京開議に参加す

数。東京検事局では事件突養により検事の總召集を行び犯人及び背景の徹底調査方針に關して協議を凝らしてゐるが東京憲

牧野内大臣邸を襲つた犯人は午後牧野内大臣邸を襲つた犯人は午後

襲撃の情況

税も射たる 生産黨の西田

水道貯水池等な殿戒中

清快の心理。後2011年前後一条一次要得後子ャンス物語…※財界人服名時語…※茶前茶後 参城生、文明後の時間、一次2011年前後一次2011年前後一次2011年前後一次2011年前後一次2011年前

誰にも金儲新案公開

×失業インテリの古本屋開業 ・街頭の新しい珍商賣十種シッチ ・金丸老人の金儲け法六種 色紙の

×投資相談(除式債券)×勸業債券當簽番號發表

内大臣邸を

務省の非常警

流言取締

を以つて各府縣警察部 機取締に就き電報電話 権を惧れ流言蜚語の一 が、一人心動

、犯人は目下取 を登した。 大養育 を食へるも生

中軍機を扱った 中軍機を扱った。この職主に職場場は では、この職主に職場の では、この職主に職場が では、この職主に職業が では、この職主に職業が では、この職主に職業が でいった。 では、この職主に職業が でいった。 では、この職主に職業が でいった。 でいった。 でいった。 でいった。 でいる。 でい。 でいる。
官に對し左の

闘に出てこれを見んさするや いて管視脳内から多数の警官がが

都宮輜重大隊除隊後取調べたが、電空電車件に關係ありさみられ字に開係ありさみられ字

正門に権附けにと、こ、の服装をした男が降りて諸原派をとれまが降りて諸原派を下すが低れるを見るさ、背廣服の男がが低れるを見るさ、背廣服の男がが低れるを見るさ、背廣服の男が大力を終えて自動車で伊服を

o一度來た客を逃さぬ秘訣十ケ條 大塚 でこれから新社員を採用する 會社 記者

受性胃腸病はから治せ

な奮闘傳▲洋傘店主が語る苦心經

犯人は川崎某

遺嫌不充分で釋放された川崎長光

大連各署の

奉天市民憂色

非常警戒

思想關係方面を

東京の不祥事突發電しの十五日報

出無々多く全市お祭り報分で演き朝來一人の賑ひを呈し夜に入り人

労を取つてゐる

が午後八時四十分到着したのを殿に全間僚多集緊急重大閣議に入った。 「東京十五日登」政府は事件登上で共に影響議を開きが漢外根は午後五時五十分官邸

に騙け附け鎌倉から自動車で職け附けた荒木陸樹

駅には肝漢闖人せず牧野内府は無東京十五日鑿至急報』牧野内府

内府邸は無事

で襲った形態あり、又午後七時十定極寒が所の變態機を爆飛線の物

本間俊平氏を圍む會

緊急閣議

一次表首相と會見、突然ビストルを設射して重傷を負は世共の態過速、微いて警視廠が耐せ前機能が、 大養首相と會見、突然ビストルを設射して重傷を負は世共の態過速、微いて警視廠へ三地大養首相と會見、突然ビストルを設射して重傷を負は世共の態過速、微いて警視廠へ三秒車で五、六名の陸海軍將校が乗り附け玄關に手榴彈を投げその感ビストルを發射しつ、三階透過車で五、六名の陸海軍將校が乗り附け玄關に手榴彈を投げその感ビストルを發射しつ、三階透過車で五、六名の陸海軍將校が乗り附け玄關に手榴彈を投げその感ビストルを發射しつ、三階透過車で五、六名の陸海軍將校が乗り附け玄關に手榴彈を投げその感ビストルを發射しつ、三階透過車で五、六名の陸海軍將校が乗り下、八名職人、阻止さんさした私服、正服巡客にビストルを配射し登至重報】十五日午後五時二十分頃首相官邸に陸海軍將校七、八名職人、阻止さんさした私服、正服巡客にビストルを配射した。

激論の末發射

の職程を養養したこころに依れば徐した、その離上に然て爆飛事件

止める模様であ

外科手術終る

おる

靜岡の嚴戒

婆撃の計畫か を所の變電所

| 東京十五日数 大き首根の外科

以て「東京十五日登」内称省では十五日午後九時齢職験職に對し電話を

特に全縣下の警官は西園寺公邸等成をなすべし

は各所の壁電所な襲撃する計畫の報告に依れば事性關係者の一味

一成嚴令

告か

相を見る

滿洲の事態には 何等變りはな

犬養首相も襲し

- 五日帝都の

浦別邸にて語

しても深甚な考慮を排ふべきで て實に憂感すべき事で為政者さ く世相が監化した事は國民ごし

犯人が軍人なら事件は重大 内田滿鐵總裁語る

本庄軍司令官

世相悪化を憂ふ

へば栄養の中にも違に驚いて語となってははる爆弾事化の報を置し

八田満螺副總裁に起ケ浦の原宅に 八田満螺副總裁に起ケ浦の原宅に

かひつ、諮る
を際首相は氣の毒な事をした、
を際首相は氣の毒な事をした、
で際首相は氣の毒な事をした、
で際首相は氣の毒な事をした。
ではない、ざんな動機で如何なる
連中が仕出かしたか、容易なら
連中が仕出かしたか、容易なら さいつにも似す重い口を容易に開

であり、荷もくも 何にもこの手段の低劣さがなさ 何にもこの手段の低劣さがなさ 付ない。そこで頭ういふ事件が 本然さして起り、大養首相の上 に萬一のこさがあつたさらでも 満洲現在の事態には少しも變り されば近來の満洲こそは國民の それば近來の満洲こそは國民の る 【 泰天電話】

た『旅順電話 事態を憂慮

共和國は當分金本位制を停止す 秘露金本位停止 [7

我が財界の待望する―(職業所上版の 精調して ◎景 氣 はいつ 來 る が(聚級所長所田真次) 大の景象 ◎不景氣日本の實體と其打開策(木村藤八郎) 北特戦を ◎財界逆轉とインフレーションとは何か(武 藤 山治) の財界逆轉とインフレーションとは何か(武 藤 山治) で、一、一、ションとは何か(武 藤 山治) の財界逆轉とインフレーションとは何か(武 藤 山治)

る事に決定した

株はどうなる(近邊常版)

生林なる?長崎哲

●不動脈質をして、打開策

山岡關東長官談

さ言葉なく沈默を守つたがその面 には満石に驚惨の色を浮べてる

八田副總裁談

ウの見

京気はいたあかり

9

小川大連市長談

されぬ 政變なご豫想

甚だ遺憾至極

新最

人語講座

東京外國語學校傳語部灣和教授監修、調教六章

外語の隣座・最も新しく最も系統的な・全 六 册

外語學院出版部

正景気はどうなったか

满满

時に認起さた、一日に四回の會 一般を終の問題につき長時間に取り 一般を終の問題につき長時間に取り 一般を終の問題につき長時間に取り 一般を終め間題につき長時間に取り 一般を終め間題につき長時間に取り

五

(版二第)

を要す

各方面の反省

世界各國に率

、満洲國を承認か

滿洲國側の交渉に囘答

◆満洲の事態が一選す 近ごろこの新しい満

内地から多く

観光團の不行儀

迎歡書投

◆これらの人達のあるものは北大 響で溶解して見郷し題つた、これらの人達は飛ご散歩するにド テラのよゝで大道を膨歩するにド テラのよゝで大道を膨歩する、こ しかしてこれらの人塗の帰ごす べてが、満洲人を見て観り、傲

奉一憤慨生

◆北大紫はわれらの新穂伝長、常 ・ 本と 職さ 能行さで踏み贈ること を、 で 能でにならないこの撃地 を、 で 能でになるないこの撃地 を、 で 能でになるないこの撃地

後、不護慎ご来たら

るが、その不行

大物から、満洲からつまみ出しればむしろかくの知る人間なもればむしろかくの知る人間なも

◇源天は國際的な都市であり、日てやりたいのだ。

歐米方面の觀測

得難さ大政治家

鄭滿洲國々務總理談

別けて今回の事件が陸海

度に質にひざい

チチハル

凶變

中央に於け

3

社

說

るに至つたのは、我となったのは、我

の極めて

人は並に其長逝を敬悼するというというというであるであられている。

研究公正懇談

報をおりには

の信息と記事をは行りの事業の

を續行 は職監調査側の希望で休息日さ

聯盟調查

日曜にも調査

がいた を神及び清水少佐職死の古戦場を 吉田大使は十五日戦、機権州の記 バルビンに於ける でいるり一行は ・事沈瑞麟と會見の

活動 ン順は十六日騒獣駅、東磯高観地が外の鮮農の管鉄観察なはリット 既は十五名午後二時よりハルビン 東門委員アンセリノ、ヤングの職 『ハルビン十五日養』職盟調査團

原はハルビンの調査を急ぎ大車輪の際である 露都浦鹽間 空輸計畫

ム四回會見を行ふ

少特の率ひる北平警察團の先養隊『上海十五日養』オランダ人ルル の一千名も数日中に到着の豫定 だらかみせられ **員動靜** 批連輸組 の組合

し)で結局日本理企組 し)で結局日本理企組 し)で結局日本理企組 続さなり、敵 合見は三百 西一千五十

開き、山口幹事をより大部に緊急幹部會な久保顯しより、山口幹事をより大部に緊急幹部會な久保顯しより、これに對し小久保顯しまり、これに對し小人保顯しまり、これに對し小人保証を有事無事にしてある、彼の時その世域を有事無事にしたから今日世界決をなす。至つたのであるし根本的に解決をなす。 し、委員長には高価臨時首棚を類す長もり大義首棚の帯像は繁春さこの意見開陳あり、大いで山日幹

八時学より土方、澤井正「中央地方の形勢によっては非常質」、日銀では十一役會を開き重要協議をなるとに結果、な終へた。「大日養」不祥事件の財界」副總裁以下各重役募集の上聚急重「出の手段を採るに決定一切の準備 を認して十時半散會した はしたいご提議し、満場一致是な 宣言中止 議會政治擁護

非常貸出準備

日銀緊急重役會の結果

あった議會政治擁護の宣言は要表 東京十六日餐」政友會の久山日剛氏は十六日午前二時官 山日剛氏は十六日午前二時官 の經過な報告協議の結果、干森、島田南氏で會見、緊急總 政友議員總會で 緊急總務

財界恢復

心惡影響

為替安氣配に

鈔票强含み

國家にごり

字垣朝鮮總督談

ベルソンの観測

東京における事性報道され非常な順の事態が追及び整膜の一般に一个原の事性で、全世界に更も関内解及の事件で、全世界に更も関内解及の事件で、全世界に更も関内解及の事件が、一般に个原の事件のの事態が追及び整然の一般になりこの意見である。 人心不安定の疑惑で関係者も低落 支那人、外人にも非常なセンセーを得た上海は日本人のみならず、 うらる丸の船客

氏というらる丸主なる船客諸人が議定のうらる丸主なる船客諸人 ○定期後場(單位錢)

銘酒 全性月 島本醸造 高級

本繁響については十六日は平常さ 作さ之に作ふ政態の金融駅に及ぼ 作されば作品の不能等 脅威の政治解決

にて欲しい、政治家も一般も徐來 総郡政策の實行は一日も早く實現 とて欲しい、政治家も一般も徐來 とて欲しい、政治家も一般も徐來

友會により組織されるであら は思ばれない、後継内閣は何

軍縮會議と我代表 るわが佐藤、長岡新舊代表、モン ポリタン ン雨氏 ホテ ルに

快

午後十一時半若機總裁の名か以て「東京十六日餐」民政艦は十五日

大藝首相遺離の報を聞いて驚い

断じて許し難い

きるの文がででからでて輩

若槻民政總裁の聲明

滿蒙産業開發の 先決問題 林學博士

機なりて飯媛姫間に森林瀬舎な の秘密等の窓森林瀬舎は極能であなく矢の虚案をしたい、即ち飛 は鳥脈の横行、物質の缺乏、調査の方影は何であらうか、余は韓 嵐を採り像た、総前滿紫において 例ではあるが東支東部線の森林調がしては山火、佐坪等の深取郷かる後 とは山火、佐坪等の深取郷かる後 考慮の要が

▲久保田正三氏(同文書院教授)





四家の無能力

た 根本の報像はり大センセイションシストの手で行はれたさいか報道についてはイタリー政府常局は厳値してかりイタリーは日本のカップスをについては何も知られい、他國の事には關係せぬさいか報道であり、規律であるを強くも決勝された。

路は版の解

見た、赤花の山は鮮血に彩られたの娘と後世の道能が許さら文化を

も」さ簡単に耐も強く存職道を否

してあるなほムッソリー二氏も「

日の第なく大

森林の荒殿 た、スペイ

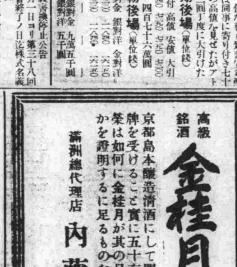
輸出せず

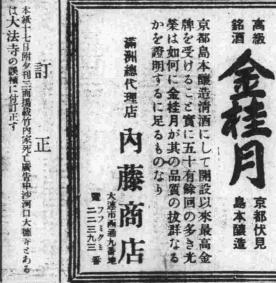
伊國首相語る

ファシストは

帝大教授)北海道帝大教授高阔三、大杉茂、松原篤(以上京都大井清一、中村進太郎、戸田清

追而奉式の儀は十七日午後五時聖徳街寿春場に於て相替み時 津告候也 叶十六日午後一時四十分逝去致候に付此父 高橋熊太郎儀病氣之處養生不相 行導情でです。 中上候 知申上候 中の處薬石其無効五月十 病院にて療養中の處薬石其無効五月十 高院にて療養中の處薬石其無効五月十 友人總







包米 出來高一四十里 出來高一三八五 出來高一三八五 出來高一三八五

◆中等學校生徒の能學康役職にい たつては、制帽を権にかぶり、 たっては、制帽を権にかぶり、 けって横行するのを見せられて ◆今後更に多くの視察閣旅行閣が人環視の中を構行してゐる。 本満するさ思ふ、われく人はせ来満すると思ふ、日豊めて野びたいさ思ふ、昌豊めて野びたいさ思ふ、昌豊めての聖地であり、秦天は國際都にの聖地であり、秦天は國際都にあることを、もつと靜かにもなって野びたいと思ふ。 を内地にはみられない整多な画本内地にはみられない整多な画 『上海特體十八日聲』大巻前様代 時期に開して斡旋した機同洋右氏 は十六日午前九時出帆の上海丸で 写々人によつて行はれらものな りば身を軍籍の地位に置いた自 りば身を軍籍の地位に置いた自 である。 誠に惜しい 松岡洋右氏談

二百二十五車 村、蘇調)単位原 村、高値安値大引 の 1400 1450 1450

□ 本高 三千枚 □ 本高 三千枚 □ 本高 三千枚 □ 本高 三千枚 □ 本高 三千枚 □ 本高 三千枚 、高梁は奥地の鹿辺り豆粕、豆油に大豆は油坊筋北部 記象蒙る評と貴し最満 載をの本をし重なん正確 し一凡年博しなるに確認 で話しるはているのの ではなるのの ではなるの ではなる。 ではなるの ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では 發行 湖湖 滿洲 文化協會

昭和上山 滿洲文化協會發行 印和 七年四月再版

大豆低落

下手ゆえに讃美歌の練習會を

れな犬好き

奇態を演

の時代にはカルシウムの供給が歩った。ないですが普通食時代と連つてくないですが普通食時代と連つてくない。

の栄養

語る辰巳豊子さん

とは銀二氏の一粒種の大事なお した

きらしうこざいます、中でも長唄

32E3



私は交ほご大好きちやこざいませ

分の一が標準、山は三吋四分 支那薬が少じ上つて九十銭から二 ほいが酢夏より心持つまつて二 がやはらかくてお年寄に貯まれる まっ。で今夏のカンカン帽子は みが八十銭から二圓前後、あたり 大ショーウインドに寛を喚んで ら二圓、若同によろこばれる鬼纏 が、ショーウインドに寛を喚んで ら二圓、若同によろこばれる鬼纏 が、ショーウインドに寛を喚んで ら二圓、若同によろこばれる鬼纏 が、ショーを表していカンカン帽が振 ごく一般前の四菱あみが六十銭か り

カニの種々相

文字ピパナ

先づ斯んな風です

版をといい、「安富懐の奈恵な変するのに 本能に操られて、「安富懐の奈恵な変するのに 本能に操られて、「安富懐の奈恵な変」で、担つは 違に彼虚に展開された自然美を数置し、且つは 違に彼虚に展開された自然美を数置し、且つは 違い彼虚に展開された自然美を数置し、且つは をといい、「安富懐の奈恵な変するのに 本能に操られて、「子子高懐の奈恵な変するのに

入江がある。この派土の酸には髪の川には干潮時に酸出する派土のの川には干潮時に酸出する派土のの場とない。 最後挺子でも動かの執拗さで、ある(挿圖2)一度難り込むだ

力量可收多大下記知照會と東京淀橋局私言與成物後優秀ピアノ代理店委囑顧度資金不用交際廣

ん中に生養を二、三個歳せて

大阪 東京 京縣 大連

春の 化粧料は

髙新洋行

其他殿米各國有名化粧品會社

電話八二五九番 大連伊勢町二一

元氣洋行 大連連鎖街心齊橋通

電話二二二三九番

は實に强力なり 蛋白質澱粉に對する消化力 (絲狀菌屬)に屬する消化菌 本剤は特殊のアスペルギス るエンチーム(酸素)にして を来様に繁殖せしめて得た ▼各地業店にあり

教育元 (P) 大日本製藥株式會社

前常ズボン 一圓五十銭より詰約上下服 二圓五十銭より

元氣なお子様は

鐵カフト

痛にトラシン

如き爽快なる便瀬ありの

満蒙開發の第一七は

全國民必識! 愛國的記念大出版 愛國的記念大出版 愛國的記念大出版 を存が敵の熱怨なる衛仲様によって成 他各が敵の熱怨なる衛仲様によって成 誰方も是非 壯烈なる皇軍の活躍 学様にある。 学様にのこすに足る! と各方面の大 学様にのこすに足る! と各方面の大 学様にのこすに足る! と各方面の大 新滿洲國一目瞭然! お求め下さい! 定價一圓五十錢

シウムを「カルピス」の二倍量

業乳養見不少 スルがフー ESTLE MILK FOOD

發育を促す を助けます。 を助けます。 を助けます。 を助けます。 を助けます。 を助けます。 を助けます。 を対した。 をがした。

終実努質盤

大連市大山道 1 西美国内 滿 書堂 文房 具部 電影用力。 图图 三〇六

店支連大店商卯乾 通縣山市連

161.60.101

産婦

郷人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

電話 三 六 六 香

女國 永 井



油

梶田

美はしいかな富士山 おいしいかなキッコーマン

彼をして日本を知らしめよ



が 見科醫院

東髪用石入花月ピン 春の流行は今中から 只今非常な好評を博し居る

かりを豊富に取揃へました、何卒御用外に頭飾品装身具は今春流行の逸品ば

浪 速 町

清新な色彩に極々新らしい柄行の

最も斬新な ドパ

夏の

の市時線な中国日本深語小県坊で赤殿に執行戦出のため出跡、二磐河日にて飛駆した陸元殿

特易巡查都長

議録の援助の下に際原城を振出し るこことなり先養除こして地方事 事後地変展を結構し五月被勧出養 さな邦郡出の常用影響機張の目に 野であったが共後山城子方面 た達成すべく猛進するに決し関原 では、一大日 事物所以二名、螺貨物一名出張す を達成すべく猛進するに決し関原 では、一大日 事物所以二名、螺貨物一名出張す 本版を開催し東方答解の離胱視察 に対し、一大日 事物所以二名、螺貨物一名出張す を変えていまり、十六日 事物所以二名、螺貨物一名出張す を変えています。

奉納試合成績

殉職二警官の市民葬

日

鮮農は業に勵む

撫順縣下東社附近の狀況

藤井警務主任の話

全く平穏に歸し

四平街市民協會

議員を改選

會長に山添氏が重任



戦傷兵ら原隊 安東で星野大尉語る

家天出鉄通化在は邦人教授に出

出版を ・ 一四日市民権さらて盛大に執行さ ・ 一四日市民権さらて盛大に執行さ ・ 一四日市民権さらて盛大に執行さ ・ 一四日市民権さらて盛大に執行さ

『安東』無事論還した警官隊に 十四日午前九時より高山署

展職合主催のもこに慰労宴を催す 一部以下の警察官を主賓さし一夕官 本のもこに慰労宴を催す 職変か依頼する等、會賣金一園多 離上演漫警部の出動狀況に関する 離上演漫警部の出動狀況に関する 年からは鎖江山で盛大な慰労宴な 全ふせりさの感謝の齢な遠で、正 全ふせりさの感謝の齢な遠で、正

ん表彰式 撫順の赤ち

榮えある優勝旗

吉、木口動光、一数の出席を希望するこれも就任を見た「講演を依頼する筈、食

再び驛軍

遼陽市民大

審査會表彰式は十四日午

海軍記念の 旅順の催物計畫

各種の準備に着

がの像、新低液域の概要が関し高地目前に 取り接、個大氏は転目前皮子高より管に 取り接、個大氏は転目前皮子高より管に ないに、「養體店」等離店警察署議堂に ない。 ないに、「養體店」等離店警察署議堂に ない。 ないは、「大田」を表示して新田の検護。 ない。 ないは、「大田」を表示して、「大田」」を表示して、「大田」を表示して、「大田」を表示していいっして、「大田」」を表示しているいいっして、「大田」」を表示している。ますりに、「大田」」を表示している。」を表示している。ますりに、「大田」を表示している。」を表示している。」を表に、「大田」を、「大田」を、「大田」」を、「大田」を、「大田」を、「大田」を、「大田」を、「大田」」を、「大田」を、「大田」を、「大田」」を、「大田」」を、「大田」」を、「大田」を、「大田」」を、「大田」」を、「大田」を、「大田」を、「大田」を、「大田」を、「大田」を、「大田」を、「大田 松の希望を述ぶる處あり一同鏡か墨 通される事さなつてゐる となると、之に對し亘民政署長來 は残れまいが大陸に於て變性 長有志多數を搭徐して新任の挨拶 耕地彩族態等によつて多少 像 新任披護の鑑宴を配し當地日滿前 十個程度となるらしく、答

通化出動の 警官除歸安

普蘭店警察署 金融會が東西観楽から情

長披露宴

近く安東に 創立

朝鮮人の 農務

薬生甦の力體・力精 能効治主 層腰の

開原附屬地 0

の日天候長端で教主でに選手を初め各箇所各町内の家族達は地方職 め各箇所各町内の家族達は地方職 め各箇所を町内の家族達は地方職

合リ八千三棒走八欄走四砲二種 レ百百段高高百 巾百丸百

で表で表面を 15~ で表面を 15
大石橋神社

戸毎に集合するや俳優神儼及次称 野新肥満緩客動所際北中南各區、靴内に入り野児沖日時時に独独し 一神九時織き渡る紫磯さ共に純社 時間首祭女織は都下百五、六十名 手動は小學生徒、完備隊、源長 か乳率して範甸線密平院より仮束 無野が肥満緩を徹が際北中南各區、靴内に入り野児沖日時時に独物 で、十四日は常祭りで十五日は 廊よりの懐線に使れば同日午後三 一神九時織き渡る紫磯さ共に純社 時間首祭女織は都下百五、六十名 「大田」と称祭りで、一五日は 廊よりの懐線に使れば同日午後三 のた、十四日は常祭りで十五日は 廊よりの懐線に使れば同日午後三 一神九時織き渡る紫磯さ共に純社 時間首祭女織は都下百五、六十名 「大田」といる紫崎は 一神一日 一年後四時九連帳方 年前十時中継子衆の神奥を生贄に に向はしめた にいて主義権に祭典が領まれた 中線中七十名な急遽しこれが討伐 下にいて主義権に祭典が領まれた 中線中七十名な急遽しこれが討伐 に集合するや伊藤神戦及び幣 て徹留中であるさ、この級に接し の報告を表示して、この級に接し 條件さ

通遼の發疹

開原背後地へ

本邦品の進出

見本展一行が出發

者王の薬備常庭家 疲労を知らぬ所に榮光輝かん。 たが 所栓は體力持久の戦であるが 複出、肉弾相搏つ若者の春 榮光を目指して

多く例年に信して張金好く盛大だれたが瞬日さも好天祭でお祭り日れたが瞬日さも好天祭でお祭り日にふさはしく浩線よりの参詣者も

蔡文耀の部下

安東縣内に入る

番七〇六四京縣 房藥網輝邊渡 社會武林 一十二町最區市城市京東

春宵一刻ヨシノのホールで!! 多數の美人連が皆様方の為めに して居ります た答立即度一たしまめ始た いさ下較比別な段値で抽品

お待ち 商

吉

金五十銭

金金一十

町業育市順族 野

O ₹

個婚禮共他歡送迎御宴會FIE是# \$ 2

化理合の濟経さ生衛

洋服附屬品並二釦類一式 各単校倒指定 中 山 精育師御用 中 山 Щ 電話三二九



山羊の乳

何よりの荣養料配達料の無事

電話二八一番

郊外散策には是非弊店の折詰を

→吳服一切潤澤著荷地シアロース、レザーン

小學男生霜降小倉服 (弊店別仕立)

女學生用刊制

サージ

和洋食共大勉强致します 旅順乃木町 カフエー ヨシ

鈴木郵便局長轉任

驛收入增加

就行奉納生花の展を試教あり参拝 されていまり三日間春季大祭を 者には神饌神酒を窺つ

澳店 場所能望町飲食

邦文 印 書 趣 書

實印

の御用命は

兎 耳 鷲 目

六七五〕十四日死亡 第二小學校々長外

服装ス店

クサ

及胎帯の特効樂有ま

印刷と寓貢

支那服の準備有日本機

徵兵檢查

教授隊に参加出動

通化出動警官

郊外 風光佳三室は

貸家 住宅兼店舗向

銭、次回よ

婦人子供服養職事門

大勉 縣附一月廿三時 宗 信濃阿一三路

鶴見

窟

科鹽

信濃町市場正門前(木村屋際)

心療極筋東人

平田式熱鍼心療

恩給が

金融

《安東》安東署管內本年徵兵身

増取を示して**ゐる** 中本局類に比し終三萬六千餘間の 時本局類に比し終三萬六千餘間の

日開原公倉堂

悼

夏。子供服

直变

貸家 各種亦假面斯四一八

丁川常良事字

大連沙河口大正通 三共 酸 會大連沙河口大正通 三共 酸 會大連沙河口大正通 三共 酸 會大連沙河口大正通 三共 酸 會

四半、二層呂

本ネッギで、 ・ 本本・ツギで、ドリ海泉下車) ・ 本本・ツギで、ドリ海泉下車) ・ 本本・ツギで、ドリ海泉下車) ・ 本本・ツギで、ドリ海泉下車)

郷軍開原分會長に

開原将年

編条/達 25.00 141.00 154.00 141.00 154.00 141.00 154

安東の成績

り講堂に於て記念式を行び矢澤校相當するので同校では午前十時よ

タビオカ、製練の料・直輸入 〇カタログチ星

高男 保験的時立等前者失効 大紀ノ國屋質店様 大洋社電コミニ 大紀ノ國屋質店様 大洋社電コミニ 全勢質質は何さ云つても 電話五五五七番

郊外

金融

小口貸出西藩三八、東京 大 間 社

鞍中創立記念

接続があって散會

春競馬

本間俊平氏來開

度量衡器檢查

外一式(ニームキャップ)

0000000

卸店

会路大正22期作所

第三日の成績

本間後平氏は来る十九日来瞬高量になった。

鞍

山

| す一方金の行方を捜索中 し為めである | し為めである

日滿運動會

會傳道部主任西尾幸太郎氏を職送院基督教會では日本組合基督

別談流會を開催す

特別講演會

日のうへ快嘘に悪まれ観楽は早新

と金五圏で総貨上高は八千八百三 の三名に幸運が轉げ込んだ、この の三名に幸運が轉げ込んだ、この の三名に幸運が轉げ込んだ、この の三名に幸運が轉げ込んだ、この の三名に幸運が轉げ込んだ。この 第一着逐次順を追ふて大盛況裡に 莊嚴なる した。第一

てるため、東伊調査委員會は十三日であた。本署在及三宅課長出席の上開かれてるため、東京の上開かれている。

后永堂製作所

營稅調查終了

時半、一般締滅會

大が出席とた

第三中隊の大塚上等兵の二十二馬。第三中隊の大塚上等兵の二十二馬士及び第三大隊の奈良の短く十五日午前十時より同寺院 日午後七時十二分看列車で來達了 北海道農村大學教授高間博士は農 殉職警官葬儀 高層店局長が來住すること、なつ 高層店局長が來住すること、なつ 海州郵便局長堂地政一氏は今回本

山西本願寺佛教婦人會では既報

我忠勇の戰死者

郵便局長更迭

屠場畜魂祭 木 下 高 六 木 下 高 六

大津市大山通

取次電話三八八三番へ取次電話三八八三番へ

東度 三十球 意風五拾綾 東度 三十球 意風五拾綾 東度 三十球 意風五拾綾

望上福原正義先生創製 ・ リ ゴ ノ ビン

大濟 理市生 **病** 理市三河町二 際 院 生

九三二年型驚異的優秀品

ラ

新 三四二四九等

落花生サ ラ

四合瓶

際は特に一种印王冠に御注意を乞ふ 近來弊社製品の空瓶を使用したる似偽ものあり瓶入御水めの 一升罐 一斗罐

名ラヂオ店にあり

タイプは断然モダン

近江町二(西廣場)映樂館極 (規則需要郵券二錢)電話四三〇八年 八會

一徒募集

實務的英語通信文を行うイター科が文タイプライター科

製

油

株

式

會

大連萬年筆 東北

拾錢增

強衣 器 | 本有望の事業至急達

姓名

帝買

不用

質衣 袋

費其他家畜類診療 強助注射施行入院實 石井家畜病院

家政婦 日泊込一圏より

側以上の収制を開いている。

阿古

米國グロリヤラデオ會社製品

一度御試聽を乞ふ

好評ある

新建築・並小修繕 建築・並小修繕 上数 しま

では エーニエー三番 大連市祭岐町三丁目六九 0 むの で仕事が 五球グロリヤラヂオ

ははは

ーセセント

ス

チョコレ 1 トスの おいしい强壯劑

食然するまで血色悪しでも肥れない子……… でも肥れない子……… 補血張壯劑です。 神経質の子……に

回

奉天の花柳界 **こ助氏は十二日附で金州郵便局長鈴木悦**

園の招宴

小物食料玩具 小物食料玩具 小物流行玩具 小物流行玩具

四三六二番 下宿 微底的值下去

牛乳株大會計量四五三七番

製 職 東代理店

大小 瓶瓶

大五製藥株式會社 数武田長兵衞商店 0110

\$2-554(0)





缺く 毛織物、

からざる必需品なり 絹物の洗濯に For All Fine Laundering MANCHURIASOAPHFGC !TD

洗つた後がヌラー

無駄減りせず永保ちすること

良い品で廉いことが第一條件

强くない温雅な香りを持つ事



歐米商品直輸入

德

其他歐米難貨、特許品等何品にが、毛布及び材料品、時計、文料、食料品、農工具、其他金物

食料品、農工具、

(17)

触は斯らいふのが

Refrigerator 使用輕便 働作完全 經費僅少 使ふ樣に、極めて輕便に使用が出來ます。絕對に手數がかゝりません。恰度電燈を ** 大冷蔵庫の企画し 機械は手入れも要りません。壽命甚だ永し

餅のやうに柔かになって了ふのは不經濟な石鹼です少しでも水分がついて居ると其處から溶崩れて恰度 件ですが體裁や香料だけに迷はされてはいけません信用ある大工場で大量生産的に製造されるなら無條 いはれません香料によつては強く肌を刺戟しまる石鹼は香料ではありませんから何ひなで良い石鹼と 分が容易に落ち切れませんから却でお肌を荒します必要以上に溶ける石鹸は泡立ちが良いやうでも石鹸

王花·京東 瀨長舖本鹼石

この四ツを完全に備 ゐるのが花王石鹼です

純粹度九九.四%

白米變 連鎖街の問屋大島屋へ 事變記念草 変動相場は 211100番

株式會社 を選択しこけ曲 品質本位桝目確實配達迅速

奉天靖安遊擊隊

要遊戦隊八百名は捕虜一名、衛 開兵を受け和田隊長引率の下に を大乃會熊賊諸伐に出跡し熊賊 日梨天に凱旋し軍司令部殿場前 る大乃會熊賊諸伐に出跡し熊城 日梨天に凱旋し軍司令部殿場前 化事代に関聯し附近一際に蘇赴 青龍万等多數の分捕品を擦へ十

響で、現職き前景線盛である、商 日曜と好天に大賑







る意物でして好評を関してゐる中等學生の英語學習に最も好適 持五 の目標さなり 英語學習に最も好適な 婦人病、腰痛、淋病、脚氣 お灸にりアンマ



今後急速に進展

せん

部の英公に随弊郷が

六大夢リーグ戦

明帝第二回戰

四十で帝大

不時着

益行

五分帝大先攻

市内目放の場所歸國の ウドンヤ、小カフエー 大角道楽

か、大道路や本の下道 た入れる

酒渍 日本各地名 玉澤 子 スパラガス パラガス フラン 東京風菓子謹製 奎 コンドビーフトマトサルゲン



鞍山から討伐

丁芷山の

現をかためた可憐な新戦は二百三 第九回火年職入職式が繋行された ボーイスカウトの制服に寝るしく ボーイスカウトの制服に寝るしく ながれていためた可憐な新戦はおいて はないためた可憐な新戦は一百三

武勳を輝かせて凱旋 大滿洲國展第一 八場者八萬二

な月刊英語ニ

玉 藻 環 提 提 供

中村玉臺店

村が佐は力強さいた。

始めるやうになり

吹町の新樹社からで 學校英語の趣味化實用化に對す ステユデント 新樹社から發行 マンチユリー

北浦の運販討伐

大連驛頭感激的

情景

昨夜發北

リアニ店紙具文地各

花環材料 造花裝飾 (商店二限商報進星) 屋間金現賣直造製 所作製花造西大 前停電目丁二岡市區港阪大

莉 正 宗

入院の應需

兩勇士遺骨 十五日着連

ある『奉天電話』

やな機能せらめ東京その他各地都會を訪問せらむる等で目下計畫準備中では表は國内良家より美しき必安六、七名を経断しこれに溥儀執政の日本國がする親芸を表示するため近く年和の使者さして可憐なる代表を派遣すべく

頻々た

る東鐵

部線爆破

共産黨北滿委員の使嗾

れが射伐に出動した【鞍山電話】 樂な吹奏しつ、歸禁した【奉天電

米本教嚴師來連

一着關西OB

八百米繼走決勝

早朝の社頭に

嚴肅な宣誓

大連少年團の入團式

難能の途につい 主直に萬歳を交びる がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 をであったが

支那職工し

速かに紡績婦來

皇軍の上海撤收振りに好感

次々にと輸送自次々にと輸送自力で、特核一名、

大連憲友会では十五日三十里保護という。
一等を開催したが人数者左の如して一等を用したが人数者左の如して一等が井、五等林、六等種分、一等紅际、八等兼頭、九等河内山、十等社

競獵會入賞者

ち賞響をならて順歌を合唱七時半十名の三指の護律に腱かな原情な

式を閉ちた

有力なるバルチザン隊を組織

坂三米七〇に上げたが遂に成立二等
久恒木應八大連)三米五〇

淺坂正一〈撫順

んか惜い

滿洲

平和の使者を派遣

から贈られた花頭に包まれた遺骨がら贈られた花頭に包まれた遺骨

本庄関東軍司会電共他電民各閣監修の外軍の磐織もいこしめやかに他在郷軍人各學校、閣僚等多数出

連続電像1-ク女等に渡られ十五日 郷土の遺骨は駅交派雅上等兵船に 歩兵上等兵数田信夫、電廠任一駅

早)五、吉原(文)六山本(日)十七秒(参考記錄)二、張(早)十七秒(参考記錄)二、張(早)

11

3

國至急申込む奉仕的廉實食料品各種雜貨部有驛汔五分間水應滾打端迄十級開網影三ヶ月十疊百團九疊九十二個八疊九十二個八疊九十二個八疊九十二個八疊九十二個八疊九十三個

池田小兒科門醫院

豫選第二日 黄」第五回陸上競技

八時学より地頭船客保合所に於て 時ばいかる丸にて故山に懈る窓で ある 東東神田 白

場立立九 水日 場上五九 水日 場上 1 大日 はり一日 2 大日 の 1
ムピック

夏家河子である。宝路下十種四部通さなり諸會合好適一室質院上八種六筆九巻一宝路下十種四部通さなり諸會合好適一室質 大連郊外土地會社會監 大連靜浦同見晴臺同 内外より

初音町其他

世に高橋是満氏を決定、更に午前 大時幹部會、同十時より大會に代 東京十六日餐】大養總裁を失っ で政友會は後任總裁問題を纏って た政友會は後任總裁問題を纏って た政友會は後任總裁問題を纏って た政友會は後任總裁問題を纏って た政友會は後任總裁問題を纏って た政友會は後任總裁問題を纏って た

野が行はれてゐるが、最高首腦、木氏が後促纏滅に決定せば床次、性語勢力關係から早くし蘇烈な 多少粉觚を発れの情勢にあり、鈴政友會は後低纏跋問題を纏つて か簡単に受諾しないであらうから

長官會議を開き荒木、武藤・道崎

今後の對策協議

世に高橋是清氏な決定、更に午前野家が針につき協議をなら建裁後

円三十分より本部に緊急機 ・六日發』 政友會は十六日

政友會の後任總裁

總務會は高橋氏に決定

電東京十六日登』 倉籠櫃府議長は十六日西職寺公を訪問すべく勝へた處、老公は上京するから上京後職携する冒風答があつた、よつて製作して無調傾付けられ何下間に蒸答するものさ見られてある。 「東京十六日登」 倉籠櫃府議長は十六日西職寺公を訪問すべく勝へた處、老公は上京するから上京後職携する皆風答があつた、よって製作して無調傾付けられ何下間に蒸答するものさ見られてある。 「東京十六日登」 大総内閣郷辞職に削ひ、陛下には 高硫臨時前根の速下後、直に戦野内府を御前に否され、後繼内閣について、東京十六日登」 大総内閣郷辞職に削ひ、陛下には 高硫臨時前根の速下後、直に戦野内府を御前に否され、後繼内閣について

● 語代表天王寺六五一大阪住古眞アペノ将四大阪住古眞アペノ将四

こさいなった

『ハルゼン十六日景』大菱首根の 郷委員は驟で暗意を表し、五季皆 郷委員は驟で暗意を表し、五季皆

首相最後まで元氣

首相薨去の

悲痛なる緊張裡に更け行く

なごご吞氣なここをいつてぬた。

『東京十六日登』内閣發表=大変

中に配が乗ってるたがこれで無にいた、その後の意識なくなり十一 と苦い息の中からつぶや いた、その後の意識なくなり十一 と いた、その後の意識なくなり十一 と いた、その後の意識なくなり十一 と いた、その後の意識なくなり十一 と いた、その後の意識なくなり十二 と いた。

兇漢狙撃の刹那

事件直前に訪問した

首相官邸

件の内容を聴取するで共に、 人角海相を訪問い

大養内閣最後の閣議決定

に總解職

臨時首相閣員辭表棒呈

ばらて降つて来る、一時 東を以る埋められ敷十名 東を以る埋められ敷十名 東を以る埋められ敷十名

悲痛なる。

職間ピストルの音ご歌事ららい ないない。 に整へただけで家族は何れも外 にをへただけで家族は何れも外 にをへただけで家族は何れも外 にをへただけで家族は何れも外 にをへただけで家族は何れも外

が能背響或してゐる、各官職 大公使館は提灯を持つた響

故首相黨葬

▲三溝叉三氏(滿籤鉄碗課長)同 六日入港あめりか丸で鱗連 六日入港ありか丸で鱗連

の病原消滅して、根本から疾患を供治せしむ。 患部へ直接ヘルプの猛烈な威力が作用し、炎症潰瘍・ 水傷・ 下痢・腹痛・

人々は一度ヘルブを試みよ。

橋臨時首相は參內闕下に捧呈したの手續きをごるに決定、同日午前十一時三十分閣員の辭表を取纏め高(東京十六日發)本日 午前十時から犬養內閣 最後の閣議を開き總辭職 眞崎参謀次長を推す 恐懼に堪へ

五年

+

しての御読を賜つた

息とたので、高橋臨時首根は膨胀全部の蘇表な取纏め十一時三十五分参内関下に蘇表を捧ぶした。「東京十六日参」政府は午前十時二十分臨時閣議を開き高橋臨時首根より大養首根逝去により内閣

、陛下には何分の沙汰ある这政務を見る閣議衛職でへき旨な養議し各閣僚之に同

一重臣の重要會議 [東京十六日 異報高極臨時 首様代理の親低式終了後 [東京十六日 奏] 十五日の爆飛事物の事態重大化に

午前八時三十分一本宮橋に急速参内、三重臣服坐して重要協議を凝らし

高橋臨時首相に御說

京十六日登山陸軍三長官を選出して、京三郎中將を推すに決定した(京) 大野總監以下 大角海相語る

參謀次長後任

東郷元帥等

山本伯參內

參內天機奉伺

| 東京十六日 | 東京十六日 | 東京十六日 | 東京十六日 | 東郷元帥、 |

西園寺老公上京

荒木陸相は

問に奉答

三長官の進退問題については總長 電験下の御意識を乗じて決する事 さし、明續き來認兵司令官山間軍 をして今後の野家を協議したが 機能として今後の野家を協議したが を調査を認うの報告が基 では、明確は、 を記述したが を記述述したが を記述したが で 東京十六日 数 1 荒木 歴代は今回 荒木陸相恐懼 現役も退かん

疑惑を解く

憲兵

内定した、葬儀委員長は高橋是清郷と決定し、期日は十八九日中に葬る決定し、期日は十八九日中に

川崎長光逮捕

職長光(Tm)を裏所で逮捕され 昨後大活動の結果、全味五時半川 で表します。

滿鐵から弔電

八九日中に執行

で同行

【東京十六日登】荒木陸相語る 今回の不祥事件については、上 で、文國民一同に對しても申譯 ない次第である、自分は直ちに ない次第である、自分は直ちに を申も上げて退下した次第であ

東京十六日登 ・年後十一時十五分語る 本事件に關こ新聞也 禁止するこ

海軍首腦協議 は停會か

臨時議會

| 問題につき機能を動きで配れた結果 | の談によれば事性の性質、今後の題並に内閣總新職に伴ふ後任陸相。 [東京十六日 費] 秋田衆議院議長小磯の諸懋瑩出席三長官の進速問 今後の には來るべき臨時

殊に、わが國は今や前代未聞の

現ったし。 一年 利・貧血・酸熱

製なし。 関カタル・腸瓦斯

腹中雷鳴

榮養不良

政黨政治擁護のために

以友會内閣を支持

民政少壯派意見硬化

一年成の内倉館に無良無謀午餐倉を一年成の内倉館に無良無謀午餐倉を

悲壯の變事、最後の歴史を彩る 株さ一蓮投生な潔さしなかった。 株さ一蓮投生な潔さしなかった。 な概念とはなかった。 さなつたが、大養氏は伊藤、山縣

波瀾に富ん

犬養翁の

ず、除儀なく少数意を容るて隣民 爾來十數年の間不遇にあつて政界 の孤城に立て籠ることとなった

がったものもあったがの影がによって直によって直によって直によって直によって直によって直になる。

職を開き建設職を決一内職に大倫與職下するもの 宮 政府は年前十時 行したが、職僚一同は必ず

トするものさは財 職職権な職職と居る者多数あり一同は必ずしも現 徐し居らず、局面戦後のため新

けふの寫眞

戰友に護られ

と整価とつ) と整価とつ)

名に上つてゐるものさ見られてゐる海陸爾方面よりの避難民は數百常と以前

る『安東電話』

數日間俄に増加

は一の避難民が家財道具を肩

の支那人乗客機変の際原籍率天省 中にて語の支那人乗客機変の際原籍率天省 中にて語

けふ二勇士遺骨歸る

き凱旋

文山丸に

内地定郷職もカリか鬼はそれが、東京の内壁を無線によって知った 移民問題調查 葉梨代議士來る

ル菓子に然て戦死し まって吹奏される「國の銀め」の 製売れる響きの独にばいかる鬼は 製売れる響きの独にばいかる鬼は 製売れる響きの独にばいかる鬼は を放子前十時に到るや常防器員に たい さすが喧嘩なりである に目禮し水を打つたやうな辞れに目禮し水を打つたを開してこな送る市民は何れも脱帽してこな送る市民は何れも脱帽してこな。

の南北満洲に一大の南北満洲に - - ス系の一めりか丸で來連したが、上陸前艦寮还組織 人中村新五郎氏が十六日入港のあ資本金二 物的事業を開始すべく、同社支帳 ふ中村支配人來滿 計畫を選めてゐたが、いよく人具に表店を置き満洲進出につき着々

貨物の案内に

滿洲自動車會社

·大連汽船長山丸(一一五九噸) 一五日午後一時中天津より入港し 愈よ事業を開始 天津から入港

各地を巡回して開

た、彼は花の賣 認しついけてる たをふた所一向

か料意を抱き処行数 2011年 2012年 組合損害なし

が無料 が無料なこ が無料なこ

緊物産

まれ阿片自殺

激増しつム 江戸時代から 美味と徳用で 歓迎されました。 今日の ヒゲタは 母日積出される 八車やトラックで

詰

中海等個点、加子李子濱、腰花水曾全種水、昆布キノメ素美他参品が近の内是非個試用を職去する。

参

九四洋 九二 〇二 〇九 番

市内奥町七二番地資産院入院手で後二時阿片を織下ら自殺を全て午後二時阿片を織下ら自殺を全てた。

電中であったが十六日午前二時死 電中であったが十六日午前二時死

東京年の三割乃至四割を増加し、 の積極的選出は村上理事、酒繁競権し大連經由の貨物は二月以 終設権し大連經由の貨物は二月以 形であったが貨物の案内に就 働から満洲に輸出される貨物は機 動から満洲に輸出される貨物は機 動から満洲に輸出される貨物は機 動から満洲に輸出される貨物は機 動から満洲に輸出される貨物は機 動から満洲に輸出される貨物は機 動から満洲に輸出される貨物は機

大阪鮮滿案内所に

専門員一名を増員し配置

米の

八日午後三時より 內 修

小發彈が

外裂重傷

け被害者を直に滿盤陰院に収容手當を加へたが、後二時中ごろ郵便局官倉橋内、神保が寒酷でも

干潮(午前 一時四十分 清潮(午前 一時十分 一時十分

開の風(量)

十七日

天衛發展

學校高等科生

い拾つた

連銷街運動會 大連連

あります。

動産十天地な牌保さこ千五百圃本件は當組合が南覇議の組合員

ひながら全然待遇が違ひこれを死因は夫の佩肥が第三夫人廟氏死因は夫の佩肥が第三夫人廟氏

いたものである

五

女東 は積々と れば野岸には馬賊海樓、張攝東、

到岸朝鮮襲撃を狙る

を受け部落一帯を指載が、 悪氏百名は中國共産黨。 氣勢を有してゐるため附 を受け部落一帯を指載が、 農氏は非常な恐慌を來し ないます。 ときます。

榮城子で駐屯兵逃亡

申込方法

使用球丸菱ボ

の折に發表されるさ思ひます。 計畫は近日事務が來ますからそ 大阪に置いておきます、具體的

は同人の戦部、戦部な滅ぎれに称りつけウメノの戦部を順とてからを記を物性と観愕を中時計及びらを記を物性と観愕を中時計及びらを記を物性と観愕を中時計及びらを記を物性と観愕を中時計及びある=寫眞は犯人選仁【安

春のピクニックにも 毎日の御食膳にも

日

使用ルール
明治神宮大倉競技規定中の軟式庭球ルールに依る

料なきものは受付けず)を添へ本社事業部宛申込みのここ

五月二十四日迄にメンバー(所屬個所倶樂部名記の事)及び參加料一圓

六第 回十

東州庭球大會

B

五月二十九日午前九時開始 北公園滿鐵、露亞町兩コート

八年目に津 安東に 逐捕さる へで、それまでは 一ですが、満洲四大 一ですが、満洲四大 婦殺

が軍突撃を敢行

松浦鎭に兵匪來襲す、

時間に及び

舞戻つた所を | ひ求め機を狙ってるたが五月十六 | 連信技師を接見小院子を加へた所物音に目を醒した越村 されてゐるを歸宅後養見小院子を加へた所物音に目を醒した越村 されてゐるを歸宅後養見小院子を加へた所物音に目を醒した越村 されてゐるを歸宅後養見小院子を加へた所物音に目を醒した越村 されてゐるを歸宅後養見小院子を加へた所物音に見した。 | 選信技師を接入氏庁で不在中 | 大田田でた

横領の公金で

十五日午後一時ごろ市内水修町十十五日午後一時ごろ市内水修町世 大一連に技師移牧夫氏方で不在中修 大阪市で本在中修

窓を破り盗む

華娼を落籍

病 院 程 稿 科 犯人は兩名こも逃亡

商品見本市來る

た賞したもの、如くであるこころが洪は劉が勝手に自分の印鑑かたり信受けたもので自分の作かたり信受けたもので自分の借かたりにものじやわないさ主張してゐるため問題化したのでこの間であらうでは「解保をさつてゐるのであらうでからうで情保をさつてゐるのでであらうで情保をさってゐるのでであらうで情保をさってゐるのですの皆

請給無料治療

ララ 装替

前兵器部長

ナニワホテル

年六月一日ヨリ第二十九回定時株主機會終了ノ日治株式名株式名義書換停止廣告 大連工業株式會社



なこと

、サービスが行届いて而も一割チップ、位置は第一等御便利な所にあること、室料の低廉なこと

大連市浪速町 (バス便所付)四 一圓六〇錢 二圓四〇銭 二圓四〇銭 二圓六〇銭 二圓六〇銭 二圓六〇 □二圓八○錢

大連市機町 中

チューツで忠勇飲む心地へ 「味る」という。 三帕子揃つた

輝く五月

電話二二五二九番 平田自動車商會 授業料牛雞

キュービー 伊勢屋 マヨネーズ 9

◆ 細 君解放記 ◆ 證實新聞に連載された寺尾奉夫原の映画化で如月敏脚色ものさして期待されてゐる日活現代制作の映画化で如月敏脚色ものさして期待されてゐる日活現代制作

ら田村道美、市川春代、長倉監督、渡さして期待されてゐる日活現代制作品

1

大 思 天 高 据 大 思 天 高 据

十八日

ま

日

十六日

育見之友一無代進呈

より十回まで 質 廿 鏡

ウァマン・生

つけて、退助に渡すさ、

各自に、その後に何事かた書き

一人の前に座っ

何だ

住み込んで

あるのであった。

女に様にこの戦低に離って、白井

い一同の希望でござる

上つて、床の選

用人長谷川蔵人の寄食人さ

情勢で、瞬國の意向な、照核に

たお源電を映画の「心燃ゆる女性」 たお源電を映画の「心燃ゆる女性」

やうさ頑張ってゐる

一 愛育の

名乗の鍵

せんいにんいん

選した「港の抒情詩」が今度日

ハラス●金物●漆器類

くうち悪に天祭のメロデー計ら 敷はほろ/~と落ちて軽へ入り 紫煙線々として立ちのぼるところ

夏の

樂土

THE THE PARTY OF T

生地類の新柄が豐富に入荷しまし

致

お

く御

\$

子樣。

合服

か

まし

書館は棉鰹らず土曜日より日曜日で映畵化されることになった▲映

日

酸しみの能った親みが溢れて可で含った二人の態度には、

染まつてゐる

御他神で

りつけて、部屋の中は彩色つたや様眠へかけて、夕陽が、根ツさ照が、根ツさ照が、 て、照枝の顔は、薄がく薔薇色、水い間震籠に搖られて來たこ見 いて、夕陽が、根ツと照いて、夕陽が、根ツと照け放した歴光から、

東京歌舞伎

発頻の著侍であつた。 許しな受けて、入つて來たのは 話では、最前から門前を迁散な男のお灯の支度を、それから運動の 若侍はかう云ふこ、行燈に灯を してゐる

渡滿計畫

幸四郎の一

「揣者は假り 用人、独に衛業な事致てまい してゐるので家する事もないが、 にも親藩山内家の公 言のやうに云つ

市年販東三津五郎一座の高館販行 を記載し種々の事懐から窓に管理 ではなかつた参山の東洋無行社三宅 では本幸四郎大一座總貫七十餘名及 が松本幸四郎大一座總貫七十餘名及 が松本幸四郎大一座總貫七十餘名及 が松本幸四郎大一座總貫七十餘名及 発覚、 業山の三宅養吉 発意、宗十郎合 さ突渉を輸行ついある で突渉を輸行のいある

こ御指定な願ます。若し

聴て、退助は改まつた日調で、

るいれき

大連沙河口黄金町で五・

解放記」の原作者等尾幸夫氏は新のこと▲次週帝國館上映の「無君

日立二千六、七百圓の上蔵牌にきるが▲前者は日立三千圓、後者は

座の招聘が交渉されてる

内服名薬 療法

裕むここ

會商瀬長舖本鹼石王花

花

見

0

掘

約

御中越次第最

お ì 米穀商 市御 若無町命 學洋

k 猪 0

か 行

3

重の居る箇所にイマツ縄取粉を なりかけ、すりこみ置けば、親重 なくから五六日後、もう一度やれ ますから五六日後、もう一度やれ かうして どるに限る

(146)

(可認物便郵程云剌

速助は、美しい順校の姿を、

笑。

て笑った。 作楽は事もなげに、照枝を願み

一さ、「おから次の部屋で鳴る鈴の こ、「おから次の部屋で鳴る鈴の こ、「おから次の部屋で鳴る鈴の

大川端〇

るだけで、暫くの間は、撃す

れば限りのない身分、はつはつ

有効成分 苯 胚 芽

ーまで さるゝ憂ひなし。 補給によりて 新齊

品藥

可餐道區東市原大 店商義野塩 着荷新

品粧化 -

品は 6

但 エム 髪洗 粉 馬 素吸入)

MJ 六番 寺

重点では、 され 井 大科・川 景神・

元毒裝洲滿

武道

塗か

7

赵

Ŀ

●方彼の雲風●

店理代達大 **社會式株類資本日**

町速混市連六

・十四日より公開・

大江 美智子演 たの知き美女で豪磊 をの知き美女で豪磊 をの知さ美女で豪磊 をの知さ美女で豪磊

本日の

十二日より四日間限り そく **等松尾型** 治療

(F)(E)(D) (C) (B)(A)

大連市濱速町一四七

日本賣樂會社 電話六一三九番 振替貯金口座大連二番

の二倍、價格は其の二分の一品新州でサート」の威力は外國品

シッコイ南京虫も最新剛 ・ 一で根絶す。 ・ 一で根絶す。 ・ 一で根絶す。 ・ 一で根絶する結晶を記述する。 ・ 一で根絶する結晶を記述する。 ・ 一で根絶する。 ・ 一で根絶する。 ・ 一で根絶する。 ・ 一で根絶する。 ・ 本の数生ないで残るが故に害虫の数生ない。 ・ 本の数生ないで残るが故に害虫の数とない。 ・ 本の数とないで残るが故に害虫。 ・ 本の数とないで残るが故に害虫。 ・ 本の数とないで残るが故に害虫。

ゼット

0

威力

子店

カプトと

27

AIN INCOME. · 医尖

四服 事店

常 超四

電話九四七 八雪堂

電話六六〇六番

局

氏ントゲンラ・ーリハ 劇喜大劇徳腹袍の演主

STATE OF THE STATE

PART PINNET FACE

B

中"

山盤

三服

淋病消湯に宇留神湯

高井安見い 本に及ぼせる動動は大 心に及ぼせる動動は大 心に及ぼせる動動は大 がは、終済界に多大の動 は、現場相場解放現物十 は、現場が一般にあるが一般にあるが一般にあるが一般にある。 なは、終済界に多大の動

定期。全高(根五日) 定期。全高(根五日) 大豆四七七六車 一四三四車 一四三四車 一六車 一四三四車 一四車 一六車

大型大 600

株式の御取引は

山田商店株式部

奥地

市

況

鈔票急

では東新株は二十側方の安領駅と 電より監地駅株式店への間駅によ 機想と難いが十六日朝大阪市場方 で駅根場が走さして で駅根場が走さして

特產株式

前週における市況

十 日

日米安に鈔票昂騰

免がい

12

他場の變動

日

判斷に苦しむ

場市豆

波瀾な

邦商筋は拱手傍觀

場面は閑散を極む

本正隆支配人談

・ また従来の行が、りからして ・ も政友會の内情からし

やう、従つて滿洲も政 がれやう、日銀欧革案

氣迷ひ狀態で

したが右に關し各方面の觀測を示せば左の如し臨時休會となつたので當市の株式及び綿糸市場もこれにつれて休場券、商品の各市場共全國的に人氣の動搖に伴ふ市場の混亂を虞れて不祥事件突發のため內地は政界、財界と極度の不安に陷り十六日證 局橋内閣とすれば

 又優か、る不穏事他の再發したことに前はらす緊急して、高橋さんではり影響にに避難を取することは我が財際にこつてなげかは 野流がことである、いづれにしても ことは我が財際にこつてなげかは 野恋がことである、いづれにしても では、人心の安定を期待しています。
 でものことは我が財際にこつてなげかは 野恋が出て、
 でものとは我が財際にこってなけがは 野恋がから財際にも離らくない影響を來す の終過も知悉してあると思ふ、所謂嬰 の決定後でなければ證然界に對し ない、今迄入つた報道を綜合して
 でものとは思へない、思時謝金密
 ない、今迄入った報道を総合して止ます。
 ない、今迄入った報道を総合して止ます。
 ない、今迄入った報道を総合して止ます。
 ない、今迄入った報道を総合しては
 ない、今迄入った報道を総合して
 でする調だから財際に大闘が本であることは整倍しなければ
 でする調だから財際に大闘が本をのま、質
 も至って繋がから相管相場の要動
 ない、中間の保護
 ない、中間の関係と認ら
 ない、中間の関係と認ら
 ない、中間の関係に対しては、
 ない、中間の関係に対しては、
 ない、中間の関係に対しては、
 ない、中間の関係であることは整倍しなければ
 ない、中間の関係をであることは整倍しなければ
 ない、中間の関係に対しては、
 ない、中間の関係に対しなが、
 ない、
 經濟界には大變化はなからう 村井商議會頭談

度であるから るもない響である

濱野榮一氏談德泰公司專務

して意見交換をなし野菜に就いて 田の諸氏を招致し財果の前途に関 日午後九時私邸に土だ、堀場、黒 一 非常時の財界對策

嚴戒の裡に營業 東都の銀行會社

開催するさ

れに先だち同月三日理事協

◆…破壊は易く建設は難い、この 主

東大なる時局に破壊を事さする は謬まれるもが甚だしきものさ 云ふべきである。

◆…破壞は易く建設は難い、この かである、

悲觀の要なし

もながら斯うした際には

形勢見透しがつかず 二溝銑鐵課長歸連談

内地各市場

翆

電画画六三番

国北九州商船出帆

市 特 况千六世 産

相の遭難で 齊軟弱

静かに大局の推移を見て善處すあるが世人はこれに迷ばされず

於常衛門 (1) 大學 (1)

负 大連汽船

公信興洲満 のきさぬ/ずる、 祖始の業信果 計統 乗目 査調 番六六七四**南·** 町河城市連大 ●專場情接所(大連)支店 國際運輸輸式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 ■日清汽船鼓出帆

店海行(舞山丸 五月廿二日

日本武會社大連出張所 明維那般株式會社大連代理店 机大連代理店

●天 津 行政開東 五月世 (家庭) | 大阪商船株式大連支店 | 大阪商船株式大連支店 | 大阪商船株式大連支店 | 東州九 | 五月世 | 大阪商船株式大連支店 | 東州切符教育所 | 東州 | 大阪市船 | 大阪市 | 大阪市船 | 大阪市 | 阿波國

DOEAL BURAL BOUNT

各地特產發送高

一車 大豆 八六車 電線 二一車

大

連伊勢町) 一・五〇〇一

當地財界

質に愛ふべき事態さなつたもの

未だ大阪方面からもないから何さも建節し を 何分情勢混沌さえ であつて大勢を静観し であつて大勢を静観し であつて大勢を静観し であつて大勢を静観し であつて大勢を静観し であつて大勢を静観し

ても出資金の限度まで貸付くべ、商團を組織せざる個人に對し作ることを承認すべし作ることを承認すべしに對し作ることを承認すべし

.

◇定期前場

資金貸付限度一倍を二律に三倍に擴張せよ

銀行ハルビン支店は来る廿日頃駅

綿糸布界

影響浦

銀行預入の出資金の運用た講で、出資金の運用に関する件に関する件

事情あるものは三倍まで擴張す、信用貸は特別出資金額共貸付

ピン支店

鈔票急騰

(大洋) 現物 (大洋) 現物 (大洋) 現物

EO. 国知

D.

八藏省首脳の意見決定

・ 本に表して、 ・ 本に、 ・

十二時 岩岩 無野金 銀物前場

| (単位移) | (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) |

二○車 雑穀 二一車 一車 京都 二一車 三車 二車 三車 三車 三車 三車

大連埠頭到着高

住入資金の外に販賣資金にも際保品の種類な擴張すべき

內地銑鐵界

極め取引高も頗る振はなかった、

銀相場に

『東京十六日登』大統領地域 とて見速しつかす一番に練練に迷 して見速しつかす一番に練練に迷 し不安電分が醸成したので全國的 い不安電分が醸成したので全國的 に客市場共左の如く休舎或は延頻 に客である。

為替變動に拍車をかける

澤錢信專務談

休會または延刻す

鉄鐵需要

麻袋强氣配

大連輸入組合第四回定時總會以本

大連輸組總會

局線で、電田理事の奥地經療法院 ・機・強出に偉大な役割を渡する奥地 地進出に偉大な役割を渡する奥地 ・機・を送げることになって居り前 ・人類は盛んなものである

株の暗相場は

東新二十圓安



大連市流路町 プリキ店 製調

88

般銀行業務確實に御取扱申候電話県三四七番五〇〇二番

大連市西通 (拂込濟)

一十七十二八